

2) 航空貨物における所要時間

(1) 調査サンプルとした航空貨物の概要

航空貨物のサンプル数は3,023件であり、そのうち2,216件がコンサンプションエントリー、残りがウエアハウジングエントリーである。表3は、前節で使用したのと同じ属性の集合に基づいて、これらの手続きを説明するものである。概要は以下のとおりである。

- レッドレーンに分類される手続きの割合は、フォーマルエントリーでは63%とウエアハウジングエントリーの50%より高い。(サンプル中の)ウエアハウジングエントリーではグリーンレーンに分類される手続きはなく、フォーマルエントリーでわずか10件のみがグリーンレーンに分類されている。しかしながらグリーンレーンに分類されるサンプル数が少ないために、輸入貨物のうちこの集合については、統計値に基づく結論を導くことができない。
- 電気機械はウエアハウジングエントリーの67%を占めている。また電気機械およびコンピューターでフォーマルエントリーの3分の1を占めている。
- フォーマルエントリーの多くは米国およびヨーロッパからの輸入貨物であり、一方ウエアハウジングエントリーの多くは東アジア、ヨーロッパ、および、米国からのものである。
- 貨物到着前の輸入申告は、フォーマルエントリーよりウエアハウジングエントリーで一般的である。しかし、貨物到着前に申告されたフォーマルエントリーの数は、統計分析を行うには不十分である。
- フォーマルエントリーでは火曜日の申告数が最大であるが、ウエアハウジングエントリーでは25%が週末に提出されている。
- 午後に提出する割合は、ウエアハウジングエントリー(97%)の方がフォーマルエントリー(64%)より高くなっている。

表3：サンプルとした輸入手続きの概要

	フォーマルエントリー		ウエアハウジングエントリー	
	N	%	N	%
輸入手続き件数	2,216		807	
審査区分の状況				
スーパーグリーン	574	25.9	260	32.2
グリーン	10	0.5	0	0
イエロー	245	11.1	141	17.5
レッド	1,387	62.6	406	50.3
商品の種類				
食料品	66	1/9	0	0
繊維製品	47	1.3	57	6.0
電気機械	601	16.3	636	67.2
自動車輻	160	4.3	0	0
機械（非電気）	273	7.4	7	0.7
機械（重設備）	150	4.1	3	0.3
機械（コンピューター）	635	17.2	70	7.4
鉄および鉄鋼	215	5.8	13	1.4
金属製品	140	3.8	27	2.8
燃料および石油	180	4.9	1	0.1
化学品	198	5.4	51	5.4
タバコおよび酒	403	10.9	17	1.8
紙およびボール紙	127	3.4	11	1.2
その他	496	13.4	54	5.7
原産国				
ASEAN	226	12.0	160	19.8
中国	23	1.0	27	3.3
東アジア	122	5.5	189	23.4
ヨーロッパ	722	32.6	170	21.1
日本	104	4.7	112	13.9
米国	790	35.6	140	17.3
その他	189	8.5	9	1.1
提出の時期				
到着前の提出	12	0.5	170	21.1
到着後の提出	2,204	99.5	637	78.9
提出日				
月曜日	390	17.6	122	15.1
火曜日	526	23.7	114	14.1
水曜日	492	21.9	118	14.5
木曜日	397	17.9	106	13.1
金曜日	421	19.0	141	17.5
週末	0	0	207	25.7
提出の時刻				
午前	805	36.3	28	3.5
午後	1,411	63.7	779	96.5
処理の時期				
週末を含む	1,643	74.1	370	45.8
それ以外	573	25.9	437	54.2
提出の形態				
EEC	2,194	99.0	742	91.9
EEC 以外	22	1.0	65	8.1
通関の時期				
到着後の通関	2,216	100.0	651	80.7
記載なし	0	0	156	19.3
関税の状況				

	フォーマルエントリー		ウエアハウジングエントリー	
	N	%	N	%
免除	63	2.8	807	100.0
非免除	2,153	97.2	0	0
付加価値税の状況				
免除	66	3.0	0	0
非免除	2,150	97.0	807	100.0
支払いの形態				
現金	1,921	86.7	0	0
現金以外	232	10.5	0	0
関税免除	63	2.8	807	100.0
(BOC以外の)他の機関の 手続きの有無				
有り	1	0	0	0
無し	2,215	100.0	807	100.0

(2) 総論

表4および5は、航空貨物のコンサンプションエントリーおよびウエアハウジングエントリーでの貨物の到着から引渡しまでに要する時間を表している。

表4：空港におけるフォーマルエントリーでの各処理に要する統計値 (hh:mm)

From	To	N	Min	Max	Mean	Median	Mode	Std. Dev.	Skewness
航空機の着陸	航空機の駐機	2,216	0:02	0:19	0:06	0:06	0:06	0:02	1.81
航空機の駐機	貨物の積出し	2,169	0:02	13:43	1:09	0:58	1:05	1:04	7:25
貨物の積出し	申告書の提出	2,216	0:00	2614:23	98:49	68:45	0:00	114:30	6.57
申告書の提出	登録の修正	1,602	0:23	842:09	25:11	6:10	0:55	45:19	6.49
登録の修正	グリーンレーンへの区分変更	2,162	0:00 ^a	330:24	2:14	0:08	0:00	14:15	15.18
グリーンレーンへの区分変更	評価	1,632	0:00 ^a	291:13	0:43	0:00	0:00	10:11	20.26
評価	支払い金額の照合	1,967	0:12	165:46	4:01	0:18	0:15	13:05	5.66
支払い金額の照合	通関許可	1,911	0:00 ^a	68:07	0:33	0:15	0:14	3:21	16.48
通関許可	荷役手数料の支払い	320	0:07	239:40	18:59	2:02	0:34	37:18	3.18
荷役手数料の支払い	商品の引渡し	316	0:01	16:32	1:20	0:52	0:22	1:38	5.07
税関の現物検査の開始	税関の現物検査の終了	582	0:01	359:11	11:29	0:35	0:05	33:25	5.89
申告書の提出	税関の現物検査の開始	541	0:00 ^a	674:47	19:55	3:19	1:22	54:52	8.31
税関の現物検査の終了	グリーンレーンへの区分変更	321	0:00 ^a	168:53	4:27	0:29	0:06	14:24	7.25

貨物の到着	貨物の引渡し	2,216	3:14	2614:23	146:05	103:55	97:58	147:15	5.04
-------	--------	-------	------	---------	--------	--------	-------	--------	------

a : 1 分間未満

表 5 : 空港におけるウェアハウジングエントリーでの各処理に要する統計値 (hh : mm)

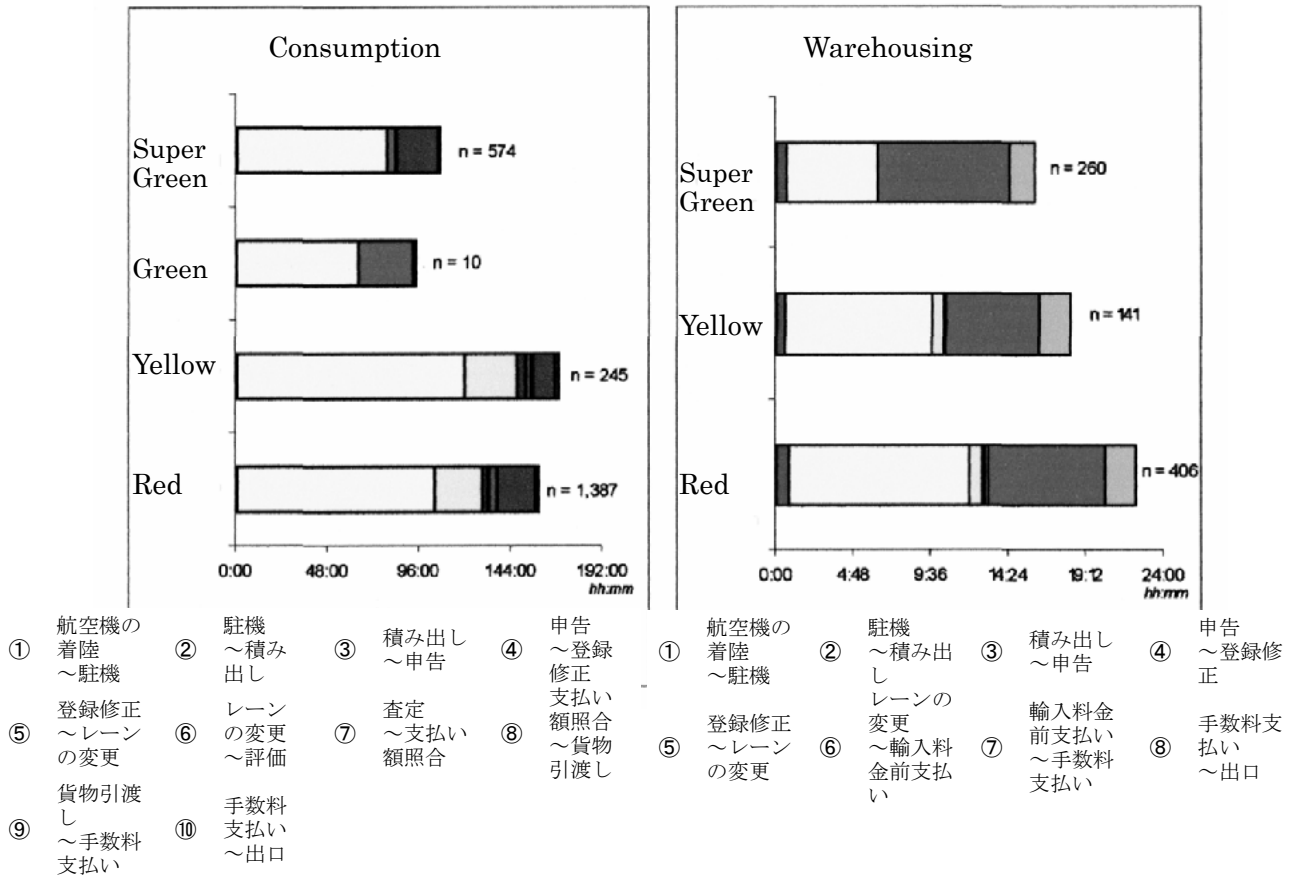
From	To	N	Min	Max	Mean	Median	Mode	Std. Dev	Skewness
航空機の着陸	航空機の駐機	807	0:01	0:19	0:06	0:06	0:06	0:05	1.50
航空機の駐機	貨物の積出し	807	0:02	12:06	1:00	0:56	0:53	0:34	9.86
貨物の積出し	申告書の提出	807	0:00	338:38	13:45	4:40	0:00	37:49	5.85
申告書の提出	登録の修正	547	0:00 ^a	110:59	1:08	0:27	0:30	5:10	18.18
登録の修正	グリーンレーンへの区分変更	535	0:00 ^a	69:18	0:14	0:03	0:01	3:00	22.74
グリーンレーンへの区分変更	輸入料金の前支払い	547	0:00 ^a	68:12	0:09	0:01	0:00	2:55	23.33
輸入料金の前支払い	荷役手数料の支払い	109	0:01	218:04	11:30	2:37	0:01	24:15	6.07
荷役手数料の支払い	貨物の引渡し	116	0:01	27:16	2:43	1:42	0:39	3:47	4.66
税関の現物検査の開始	税関の現物検査の終了	331	0:00 ^a	7:43	0:40	0:31	0:01	0:50	5.69
申告書提出	税関の現物検査の開始	13	0:00 ^a	3:39	0:26	0:01	0:00	1:01	3.02
税関の現物検査の終了	グリーンレーンへの区分変更	21	0:04	71:58	20:37	23:59	23:59	18.20	1.01
貨物の到着	貨物の引渡し	807	0:32	344:44	19:34	9:58	4:59	31:06	6.03

a : 1 分間未満

(3) 輸入貨物の属性毎の分析

輸入者および仲介業者がどの程度まで処理時間を早めることができるかは、輸入手続きの特徴によって決定される。以下で、これについて考察する。

図 13：審査区分別所要時間時間（空港）



航空貨物では、ある程度までは審査区分が輸入貨物の引渡しのスピードを予測する上で良い指標となっている。コンサンクションエントリーでは、スーパーグリーンレーンに分類される貨物では全体の所要時間が 107 時間であり、レッドレーンの 158 時間およびイエローレーンの 169 時間と比較して早く手続きが終わっている。サンプル数がわずか 10 件のため、この結果をもって他の審査区分との比較することは正確さを欠くと思われる、グリーンレーンに分類される貨物は平均引渡し時間が 104 時間と最も短くなっている。

スーパーグリーンレーンでの迅速な処理時間は、貨物の到着から申告書提出までに要する時間の早さに起因していることが図 13 よりわかる。すなわち、イエローレーンでは 114 時間、レッドレーンでは 105 時間を要しているのにと比べ、スーパーグリーンレーンでは 82 時間しか要していない。さらに、スーパーグリーンレーンでは申告と評価の間に時間差がない一方、イエローレーンおよびレッドレーンに分類される手続きでは、関税額の最終的な評価が発行できるようになる前に、現物検査や書類審査のために多少の時間が必要であることも時間がかかる要因である。しかし、興

味深い点としては、スーパーグリーンレーンでは、評価から通関許可を得るためにレッドレーンおよびイエローレーンの手続きより長い時間がかかっていることがわかる。(つまりスーパーグリーンレーンでは5時間を要する一方で、イエローレーン、レッドレーンでは2～3時間の所要時間である。)

空港でのウエアハウジングエントリーの多くは、輸出加工区へ送られる。政府はそれらに特権を与えており、その一つは輸入された原材料および消耗品の即座の引渡しである。ウエアハウジングエントリーにおいてもコンサンプションエントリーの場合と同様に、全ての審査区分において貨物の積み出しから申告書の提出までに最も時間を要しており、10～16時間の範囲である。

商品の各グループには、それ自身の引渡し時間のパターンがある。コンサンプションエントリーでは、食料品が最も短く(94時間)、自動車輻部品(101時間)が続く。ウエアハウジングエントリーでは、コンピューターが最も迅速に引き渡され、平均してわずか16時間である。重設備に分類される輸入貨物は、手続きがコンサンプションエントリーであれ(198時間)、ウエアハウジングエントリーであれ(46時間)、引渡し時間が最も長くなっている。

審査区分の結果と同様に、引渡し時間の差は、貨物の積み出しから申告書提出までに要する時間の差の違いによって生じている。つまり、この間の手続きの処理時間が短いほど、引渡しは速くなる。因みに、食料製品についての輸入手続きは最も早く、すなわち、到着後55時間で提出されるのに対し、重設備の輸入品の申告書提出は平均して商品の到着後142時間となっている。

図 14：商品の種類別引渡し時間（空港）

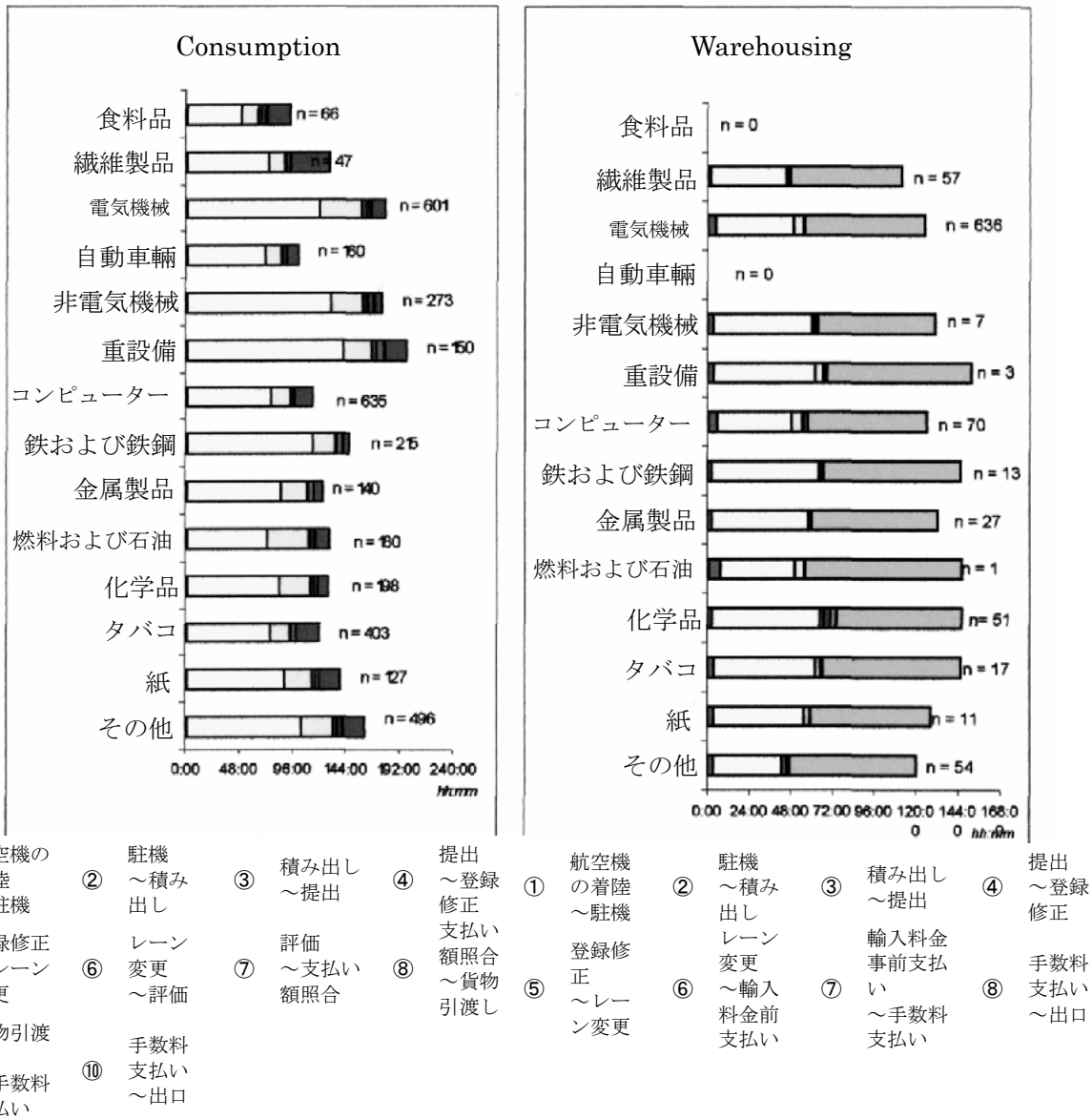
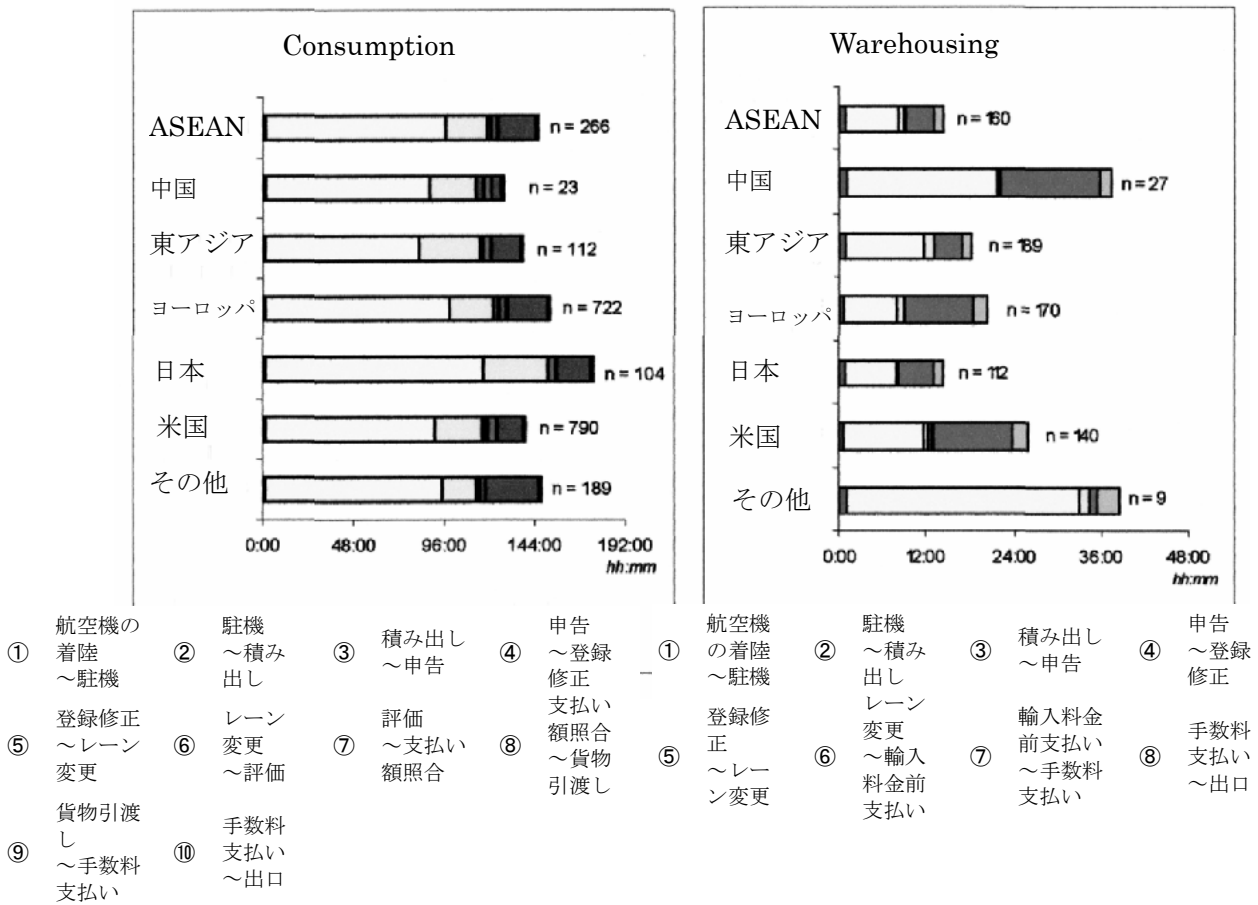


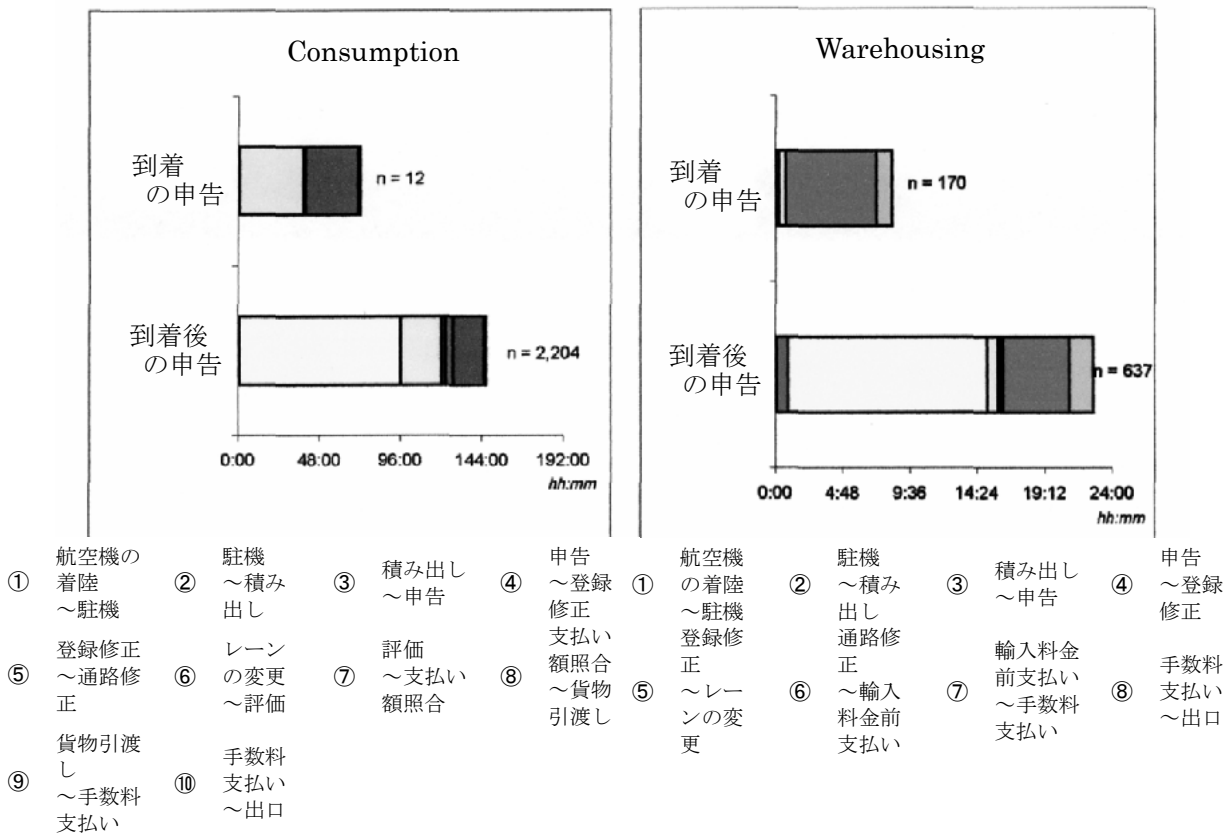
図 15：原産国別（輸入元別）引渡し時間（空港）



引渡し時間は、原産国にも相関があるように思われる。コンサンプションエントリーでは、中国からのものが127時間（5.3日間）と最も迅速に引き渡されている。日本からの輸入品は175時間（7.3日間）で引き渡され、最も遅いものとなっている。ASEANからの輸入品は145時間で、中国からの輸入貨物より約18時間遅く引き渡されている。

一方、ウェアハウジングエントリーでは、全く逆の傾向が観察されている。ASEANおよび日本からの輸入貨物が最も引渡し時間が短く（14時間）、中国からの輸入貨物は引渡しが最も遅い分類（37時間）に入る。この理由としては、日本企業の多くが輸出加工区に進出していることが考えられる。つまり、そうした企業は、製造業務のための材料および部品の輸入について、特権を与えられているからである。

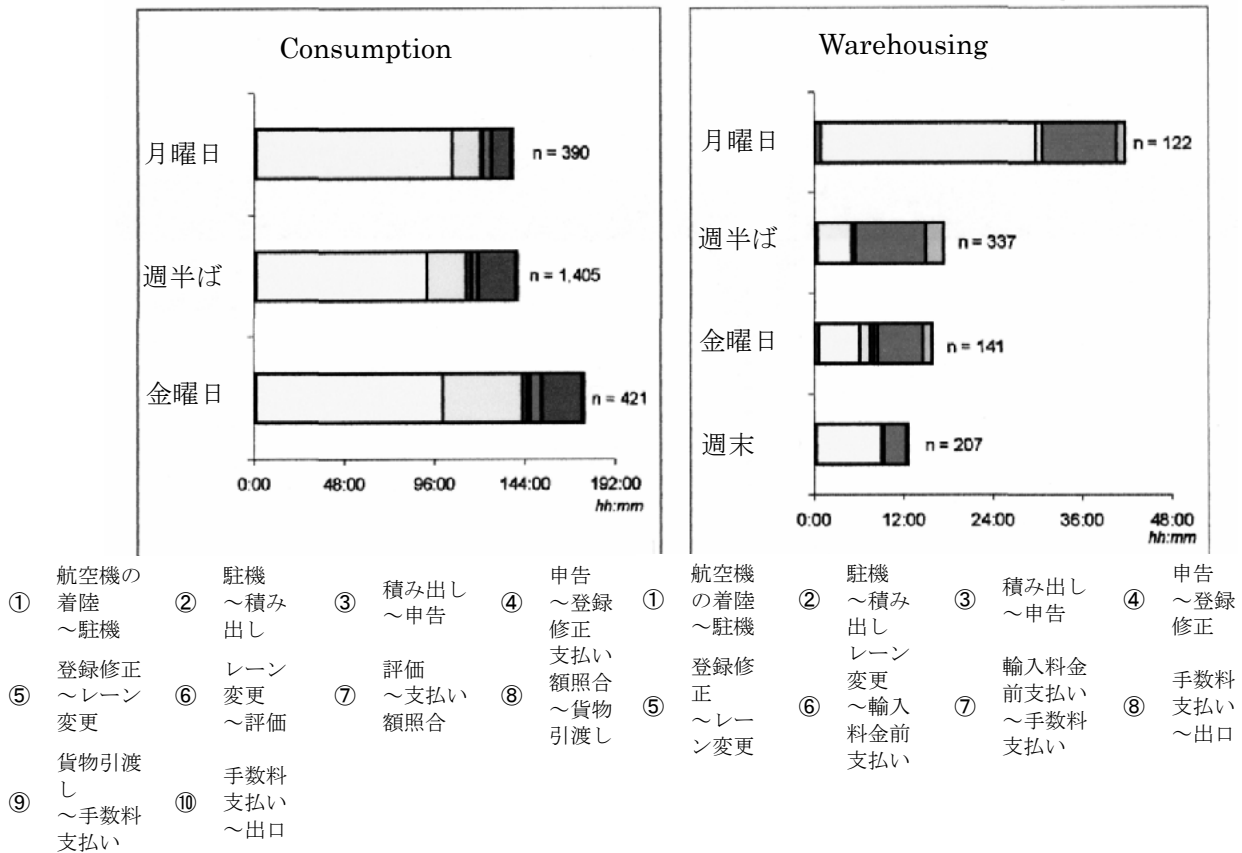
図 16: 申告の提出時期別引渡し時間（空港）



貨物の到着前に申告することのメリットは、本調査ではっきりと実証されている。コンサンクションエントリーでは、貨物到着後に申告書を提出した場合には146時間と到着前に提出した場合の72時間より2倍も長い時間を要している。ウェアハウジングエントリーでは、到着後に申告した場合には到着前より約3倍も長い。

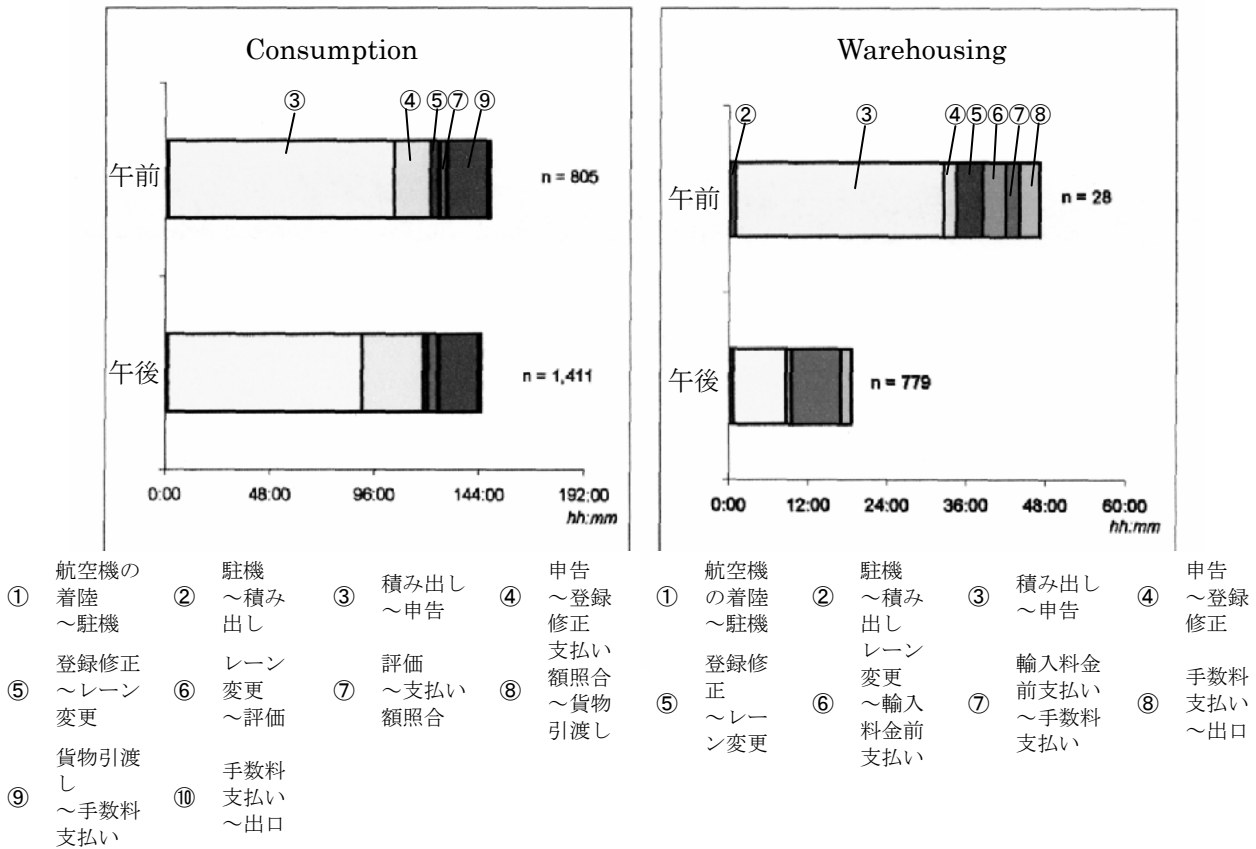
到着前に申告した場合と到着後に申告した場合で大きな差が生じている要因としては、到着前に申告書を提出した場合には通常であれば、長い時間を要している貨物の到着から申告までの時間を省略することができるという点である。一方で、申告から登録の修正までに要する時間は、コンサンクションエントリーおよびウェアハウジングエントリーの双方で到着前に申告書を提出された輸入貨物の方が、そうでない場合よりも2倍長くなっているが、この遅れは、事前に申告書を提出しておくことによって得られる時間の節約よりはるかに小さいものである。

図 17：提出日別引渡し時間（空港）



引渡し時間に影響を及ぼしている他の要因としては申告書の提出の曜日がある。この理由は明らかでないが、フォーマルエントリーでは火曜日に提出された場合に、最も早く引き渡されており、所要時間は 126 時間である。ウェアハウジングエントリーでは、土曜日が最も短い (101 時間)。

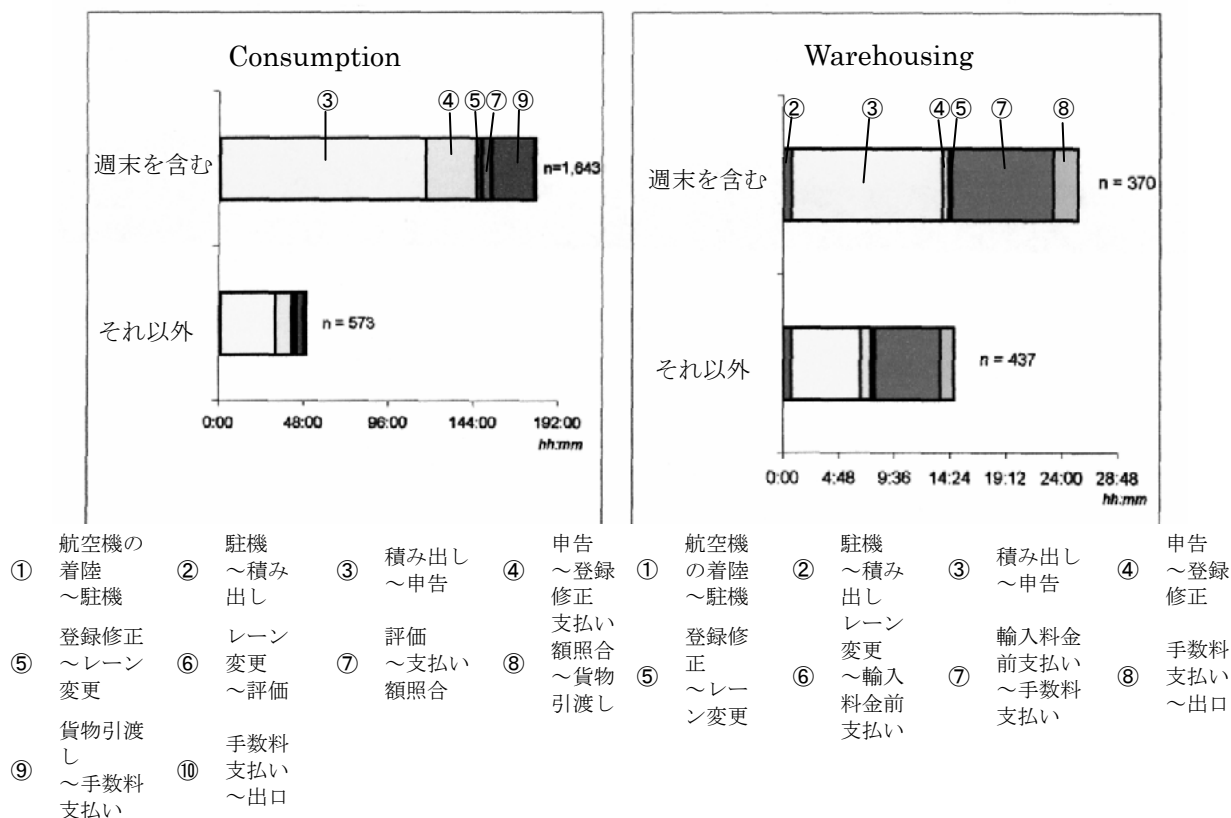
図 18：申告書の提出の時間帯別所要時間（空港）



航空貨物の多くが午後に申告書が提出されているため、この行動パターンについてはいくつかの根拠があると思われる。フォーマルエントリーでは午後に提出された貨物の方が午前提出されたものより4時間早く引き渡されている（144時間と148時間）。しかし、貨物の積み出しから申告、および、通関許可から荷役手数料の支払いといった手続きにおいて午後の提出の方が所要時間が短い理由については明白ではない。

一方、ウェアハウジングエントリーでは、午後の提出の方が午前の提出よりも全体的な引渡しの時間は約2.6倍迅速に行われている。この午後の手続きが速い理由としては、早期の申告（積み出し後の13時間と39時間）、速い登録の修正（提出から1時間と2時間）、および、グリーンレーンへの迅速なレーン変更（登録の修正から5分間と5時間）に基づくものと考えられる。

図 19：処理の日別引渡し時間（空港）

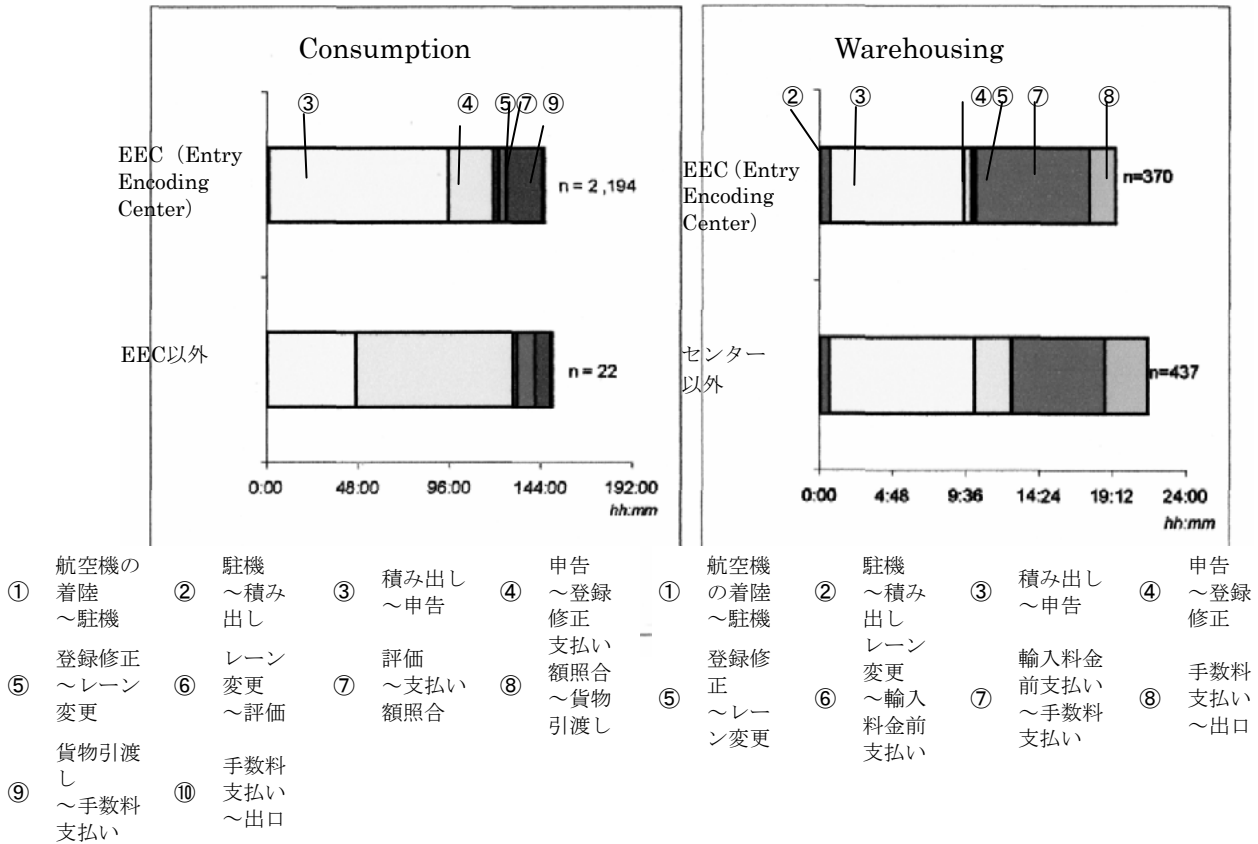


通常の税関処理が行われない週末を考慮に入れると、処理時間の長さは変動し得るものである。空港では、ウエアハウジングエントリーにのみ適用され、その規模も限られている。したがって、もし本調査が営業日のみを測定することを意図するのであれば、処理期間から週末を除くことが有効となる。

処理期間が週末を含むフォーマルエントリーは平均引渡し時間が 180 時間であり、週末を除いた手続き処理期間の長さである 50 時間の 3 倍以上の時間を要している。ウエアハウジングエントリーについて比較した結果では、それぞれ 25 時間と 14 時間となっている。

週末を含む手続きの引渡し時間を延ばしている要因は貨物の積み出しから申告書の提出までの時間の遅れであり、コンサンプションエントリーでは週末を除いた場合には 32 時間であったのに対して週末を含むと 122 時間を要しており、ウエアハウジングエントリーでは週末を除いた場合には 9 時間であるのに対して 19 時間を要している。さらに、コンサンプションエントリーについては申告から登録修正までに要する時間が週末を含まない場合には 10 時間であるのに対して 30 時間を要するなど週末を含むものは長くなっている。

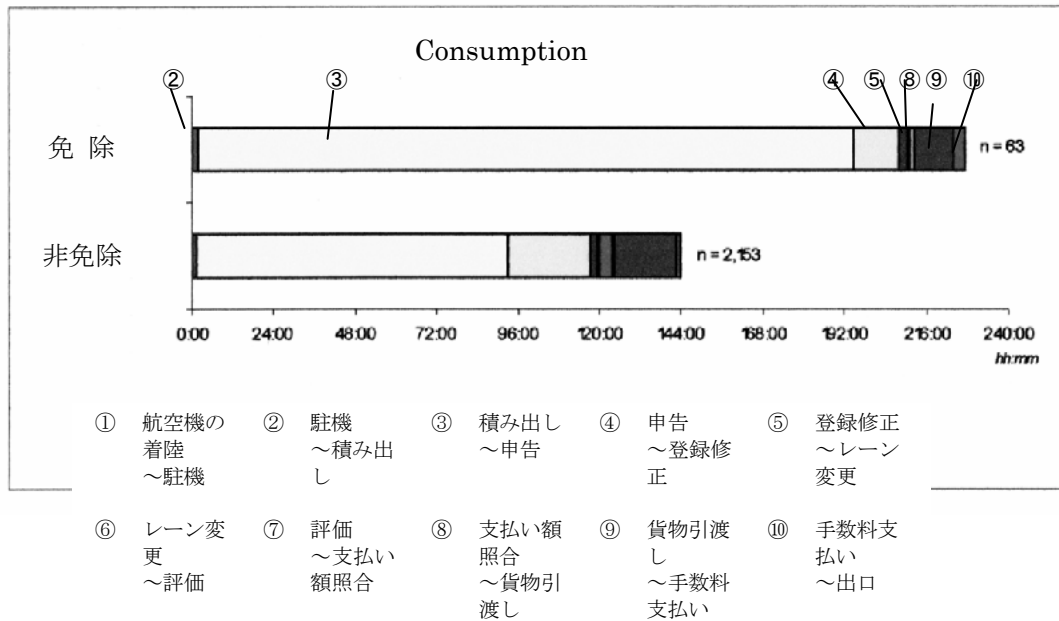
図 20：提出の形態別引渡し時間（空港）



コン Sampションエントリーおよびウエアハウジングエントリーの双方で、マニュアルによる提出（つまり Eocoding Entry Center での申告）の方が電子申告より所要時間が短い。なぜ電子申告では、予想したように引渡し時間が短くないのかに注目することは興味深い。一方で、貨物の積み出しから申告までの時間は電子申告により短縮が可能であり、DTI/EDI で提出された輸入貨物では 64 時間と、EEC で申告したもの（99 時間）と比較して短くなっている。この時間の短縮派ウエアハウジングエントリーでは見られない、つまり DTI/EDI を通じた引渡し時間は、積み出し後で、提出が EEC を通じた場合の 14 時間に対して平均して 15 時間であるからである。

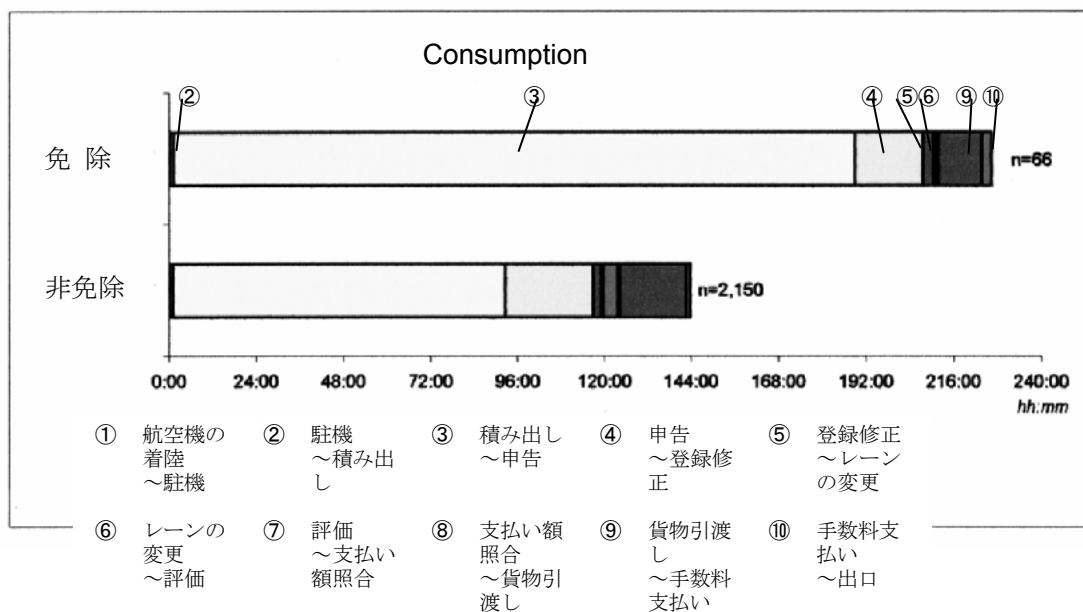
にもかかわらず、EEC 手続きでの登録の修正は、提出から計算して、DTI/EDI で提出された手続きの 114 時間に対して、わずか 24 時間しかかかっていない。DTI/EDI での申告において相対的に処理時間が長い理由としては、マニュアルで提出された手続きゆえに（通常存在している）仲介業者がないことが考えられる。

図 21：関税の状況別引渡し時間（空港）



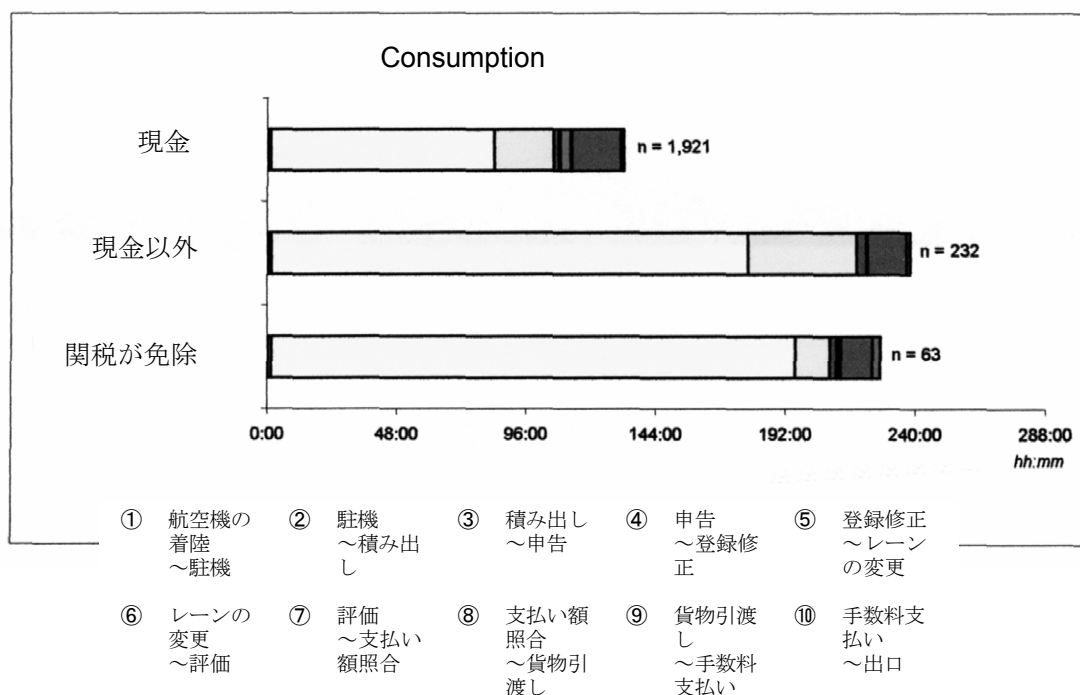
ウェアハウジングエントリーにおいては全ての貨物が関税および諸税の支払いを免除されているために、課税される輸入貨物と非課税のものとの間での引渡し時間の比較は、フォーマルエントリーまたはコンサンプションエントリーについてのみ可能である。関税および諸税の支払いを免除されたものは、引渡しまでに、非免除のものでは143時間（6日間）であるのに比べて平均で227時間（9.5日間）を必要としている。この場合においても引渡し時間の差は、申告書の提出前の段階に起因しており、免除されたもので183時間（7.6日間）であるのに対して非免除のものではわずか96時間（4日間）である。関税免除の手続きでの提出までの比較的長い期間は、他の政府機関からの免税証明書を確認する際に費やされた時間を表している可能性もある。

図 22：付加価値税の状況別引渡し時間（空港）



付加価値税（VAT）の免除は、全サンプルのうちのフォーマルエントリーの約 3%にのみ適用されている。ウェアハウジングエントリーは全て VAT の対象となっている。したがって、VAT 対象品および VAT 免除貨物の引渡し時間の比較を示す上記の数値は、フォーマルエントリーにのみに関するものである。VAT 免除輸入貨物の平均引渡し時間が 226 時間（9.4 日間）である一方、VAT 対象輸入貨物では 144 時間（6 日間）となっている。これらの引渡し時間は、関税免除について得られたものに非常に近いものになっている。それらの所要時間の差は、VAT 対象品の 96 時間（4 日間）に対して、VAT 免除品で 179 時間（7.5 日間）となっている商品の積み出しと提出との間の時間差によっても説明することができる。関税免除の場合と同様に、この遅れも、財務省から VAT 免除を確保するために必要な時間が原因であると考えられる。

図 23：支払いの形態別引渡し時間（空港）



関税および諸税が現金で支払われた場合、引渡し時間は、238 時間（10 日間）に対して 132 時間（5.5 日間）と現金以外で支払った場合の時間の約半分となる。現金以外で支払った場合に時間を要する原因としては、VAT および関税免除の場合のように、現金以外での支払いのために必要な書類を確保すること長時間を要していることが考えられる。

3) 海上貨物における所要時間

(1) 調査サンプルとした海上貨物の概要

2 つの海港、MICP および POM にて抽出したサンプル数は合計 13,747 件であり、総サンプル数の 82% にのぼる。表 6 は、これまでの節において使用したのと同じ属性の集合に基づいて、これらの手続きを説明するものである。概要は以下のとおりである。

- フォーマルエントリーが海港での総サンプルの 86% を占め、ウエアハウジングエントリーがその残りを占める。
- 繊維の輸入が、ウエアハウジングエントリーの 5 分の 2 以上を占める。
- フォーマルエントリーの 60% 以上は、アジア地域の国々、特に ASEAN、中国、そして、東アジア（香港、台湾、および、韓国）からの輸入である。
- 貨物到着前の輸入申告は 4% 未満と少数派である。
- 空港と同様に、提出数が最も多いのは火曜日であるが、空港とは異なり、月曜日の方が金曜日より提出数が多い。
- 提出の大多数は午後であるが、その比率は空港ほど高くはない（海港ではウエアハウジングエントリーの 62% が午後であるのに対し、空港では 97% である）。

- コンサンプションエントリーおよびウエアハウジングエントリーの7%以下が電子的に（すなわち、DTIまたはEDIを通じて）申告されている。
- 多くの海上貨物がコンテナ化されている。

表6：サンプルとした輸入手続きの概要

	フォーマルエントリー		ウエアハウジングエントリー	
	<u>N</u>	<u>%</u>	<u>N</u>	<u>%</u>
輸入手続き件数	11,841		1,906	
審査区分の状況				
スーパーグリーン	1,322	11.2	175	9.2
グリーン	611	5.2	0	0
イエロー	3,045	25.7	167	8.8
レッド	6,863	58.0	1,564	82.1
商品の種類				
食料品	2,881	14.2	86	2.2
繊維製品	891	4.4	1,757	44.2
電気機械	2,033	10.0	59	1.5
自動車輻	1,356	6.7	118	3.0
機械（非電気）	1,190	5.9	10	0.3
機械（重設備）	507	2.5	14	0.4
機械（コンピューター）	667	3.3	26	0.7
鉄および鉄鋼	1,191	5.9	76	1.9
金属製品	1,650	8.1	200	5.0
燃料および石油	899	4.4	41	1.0
化学品	1,527	7.5	593	14.9
タバコおよび酒	1,490	7.4	229	5.8
紙およびボール紙	1,363	6.7	613	15.4
その他	2,620	12.9	153	3.8
原産国				
ASEAN	2,597	21.9	302	15.8
中国	2,604	22.0	428	22.5
東アジア	2,391	20.0	1,031	54.1
ヨーロッパ	1,089	9.2	13	0.7
日本	778	6.6	35	1.8
米国	969	8.2	24	1.3
その他	1,412	11.9	73	3.8
提出の時期				
到着前の提出	452	3.8	65	3.4
到着後の提出	11,389	96.2	1,841	96.6
提出日				
月曜日	2,366	20.0	431	22.6
火曜日	2,897	24.5	475	24.9
水曜日	2,420	20.4	316	16.6
木曜日	2,118	17.9	354	18.6
金曜日	2,040	17.2	330	17.3
提出の時刻				
午前	4,504	38.0	731	38.4
午後	7,337	62.0	1,175	61.6
処理の時期				
週末を含む	8,395	70.9	1,243	65.2
それ以外	3,446	29.1	663	34.8
提出の形態				
EEC	11,067	93.5	1,747	91.7

	フォーマルエントリー		ウエアハウジングエントリー	
	N	%	N	%
EEC 以外	774	6.5	159	8.3
通関の時期				
到着前の通関	187	1.6	19	1.0
到着後の通関	11,654	98.4	1,887	99.0
関税の状況				
免除	73	0.6	1,906	100.0
非免除	11,768	99.4	0	0
付加価値税の状況				
免除	1,314	11.1	1	0.1
非免除	10,527	88.9	1,905	99.9
支払いの形態				
現金	10,694	90.3	0	0
現金以外	1,074	9.1	0	0
関税免除	73	0.6	1,906	100.0
貨物の種類				
コンテナ	11,407	96.3	0	0
コンテナ以外	6	0.1	0	0
記載なし	428	3.6	1,906	100.0
(BOC 以外の) 他機関の手続きの有無				
有り	510	4.3	0	0
無し	11,331	95.7	1,906	100.0

(2) 総論

表7および表8は、貨物の到着から引渡しまでに要する時間、および各手続きに要する時間についてまとめたものである。コンサンプションエントリーでの平均引渡し時間は125時間(5.2日間)である一方、ウエアハウジングエントリーでは98時間(4.1日間)となっている。しかし、これらの数値は、引渡し時間が極端に長い少数の手続きに影響されている可能性がある。つまりコンサンプションエントリーでは、サンプル中の5件の手続きで引渡し時間が2,160時間(3ヶ月)を超えているからである。また、ウエアハウジングエントリーでも6件の手続きで引渡し時間が720時間(1ヶ月)を超えている。

大きな標準偏差を考慮すると、中心的な傾向のより良い目安となるのは中央値(Median)である。その結果は、海港におけるのフォーマルエントリーの半数の所要時間が107時間(4.5日間)未満であるということを示している。ウエアハウジングエントリーでは、中央値(Median)が80時間(3.3日間)となっている。

引渡し時間の変化は、主に、貨物の積み出しから申告までの時間、および、申告から登録の修正までの時間の幅が広いことによって生じたものである。フォーマルエントリーの中では、貨物の積み出しから申告までに要する時間の幅が0から3,883時間(162日間)までである一方、申告から登録の修正までに要する時間の幅は3分間から1,152時間(48日間)までとなっている。ウエアハウジングエントリーでは、積み出しから申告までに要する時間の幅は0から2,532時間(106日間)であり、申告から登録の修正までに要する時間は12分間から192時間(8日間)の範囲となっている。

表 7：海港におけるフォーマルエントリーの各処理に要する統計値 (hh : mm)

From	To	N	Min	Max	Mean	Median	Mode	Std. Dev	Skewness
船舶が水先区に到着	船舶が埠頭に到着	11,841	0:30	313:53	3:42	1:25	0:50	10:01	25:23
船舶が埠頭に到着	第1コンテナの搬出	11,808	0:00 ^a	62:04	7:21	4:46	5:20	7:58	2:38
第1コンテナの搬出	最後のコンテナの搬出	3,371	0:00 ^a	302:29	3:22	0:58	0:02	10:04	20.00
最後のコンテナの搬出	申告書の提出	11,841	0:00	3883:20	63:46	46:20	0:00	102:06	18.18
申告書の提出	登録の修正	9,629	0:03	1152:25	25:30	16:15	0:06	43:34	9.00
登録の修正	グリーンレーンへの変更	8,075	0:00 ^a	260:50	4:20	0:20	0:06	14:02	6.10
グリーンレーンへの変更	評価	9,908	0:00 ^a	363:50	2:49	0:01	0:00	14:30	9.57
査定	支払い額の照合	7,013	0:00 ^a	240:40	5:22	0:05	0:04	15:31	4.62
支払い額の照合	通関許可	10,730	0:00 ^a	499:50	15:32	0:08	0:04	34:12	3.59
通関許可	搬出手数料の支払い	11,401	0:00 ^a	503:12	11:41	1:35	0:23	26:44	5.93
搬出手数料の支払い	第1コンテナの引渡し	11,841	0:19	507:53	9:11	3:56	2:00	18:14	8.43
第1コンテナの引渡し	最後のコンテナの引渡し	3,761	0:00 ^a	532:06	17:11	4:20	0:01	33:15	4.81
政府機関による書類の受領	政府機関を通過	408	0:01	119:30	3:21	0:30	0:05	11:04	6.25
政府機関の審査の開始	政府機関の審査の終了	273	0:01	4:35	0:21	0:11	0:10	0:27	5.18
政府機関									
政府機関による書類の受領	申告書の提出	179	0:00 ^a	485:35	69:38	24:11	0:00	100:46	1.98
政府機関を通過	税関を通過	243	0:01	361:04	37:48	20:32	0:07	61:17	2.91
税関による現物検査の開始	税関による現物検査の終了	161	0:03	288:15	18:13	1:28	0:20	36:31	3.79
申告書の提出	税関による現物検査の開始	146	0:04	148:30	16:32	3:20	0:05	25:53	2.41
税関による現物検査の終了	グリーンレーンへの変更	78	0.02	168:28	16:05	1:07	0:10	30:33	2.67
貨物の到着	貨物の引渡し	11,841	2:27	5085:49	125:02	107:05	36:16	130:24	18.91

a : 1 分間未満

表 8 : 海港におけるウェアハウジングエントリーの各処理に要する統計値 (hh : mm)

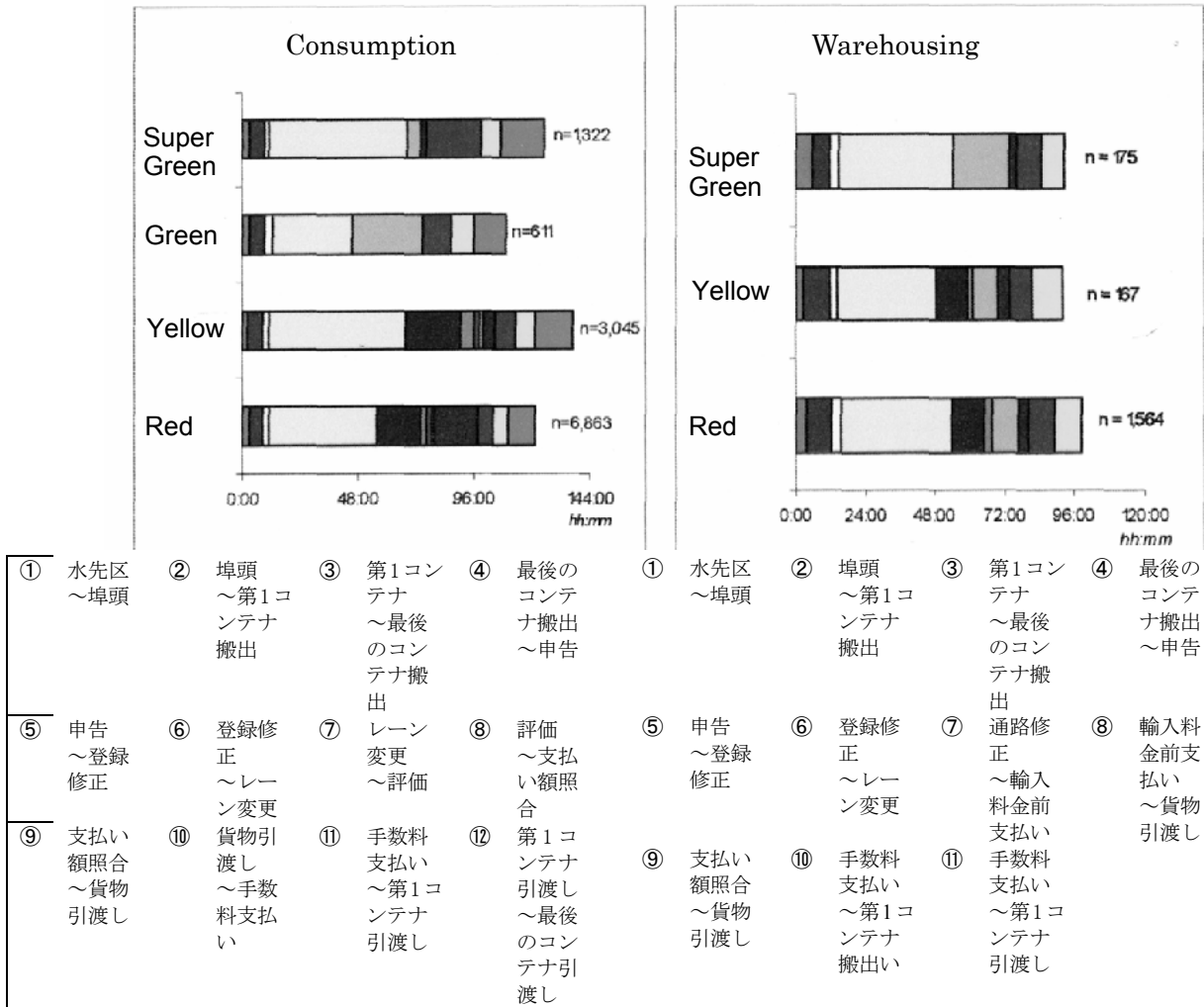
From	To	N	Min	Max	Mean	Median	Mode	Std. Dev	Skewness
船舶が水先区に到着	船舶が埠頭に到着	1,906	0:40	313:53	5:03	2:15	0:50	11:16	21.73
船舶が埠頭に到着	第1コンテナの搬出	1,879	0:10	619:59	9:40	5:54	2:30	33:09	15:09
第1コンテナの搬出	最後のコンテナの搬出	501	0:01	31:51	4:12	1:22	0:02	5:49	1.72
最後のコンテナの搬出	申告書の提出	1,906	0:00	2532:34	45:26	27:27	0:00	80:04	17.41
申告書の提出	登録の修正	1,709	0:12	192:43	13:28	3:01	1:33	23:17	3.38
登録の修正	グリーンレーンへの変更	1,701	0:00 ^a	121:27	3:02	0:33	0:09	9:15	6.27
グリーンレーンへの変更	輸入料金の事前支払い	1,731	0:00 ^a	69:25	0:11	0:01	0:01	2:00	26.49
輸入料金の事前支払い	通関許可	1,857	0:00 ^a	405:46	11:58	2:51	0:41	25:43	5.81
通関許可	搬出手数料の支払い	1,838	0:00 ^a	141:51	4:23	0:24	0:07	12:50	5.13
搬出手数料の支払い	第1コンテナの引渡し	1,906	0:39	287:57	10:27	6:00	1:44	14:38	6.20
第1コンテナの引渡し	最後のコンテナの引渡し	495	0:01	140:28	11:25	5:08	0:08	16:57	3.18
貨物の到着	貨物の引渡し	1,906	2:50	2557:54	97:16	79:47	16:08	95:38	10.87

a : 1分間未満

(3) 輸入貨物の属性毎の分析

海上貨物の分析に使用した属性の集合と同じものに基づいて、海港での輸入手続きを以下に分析する。

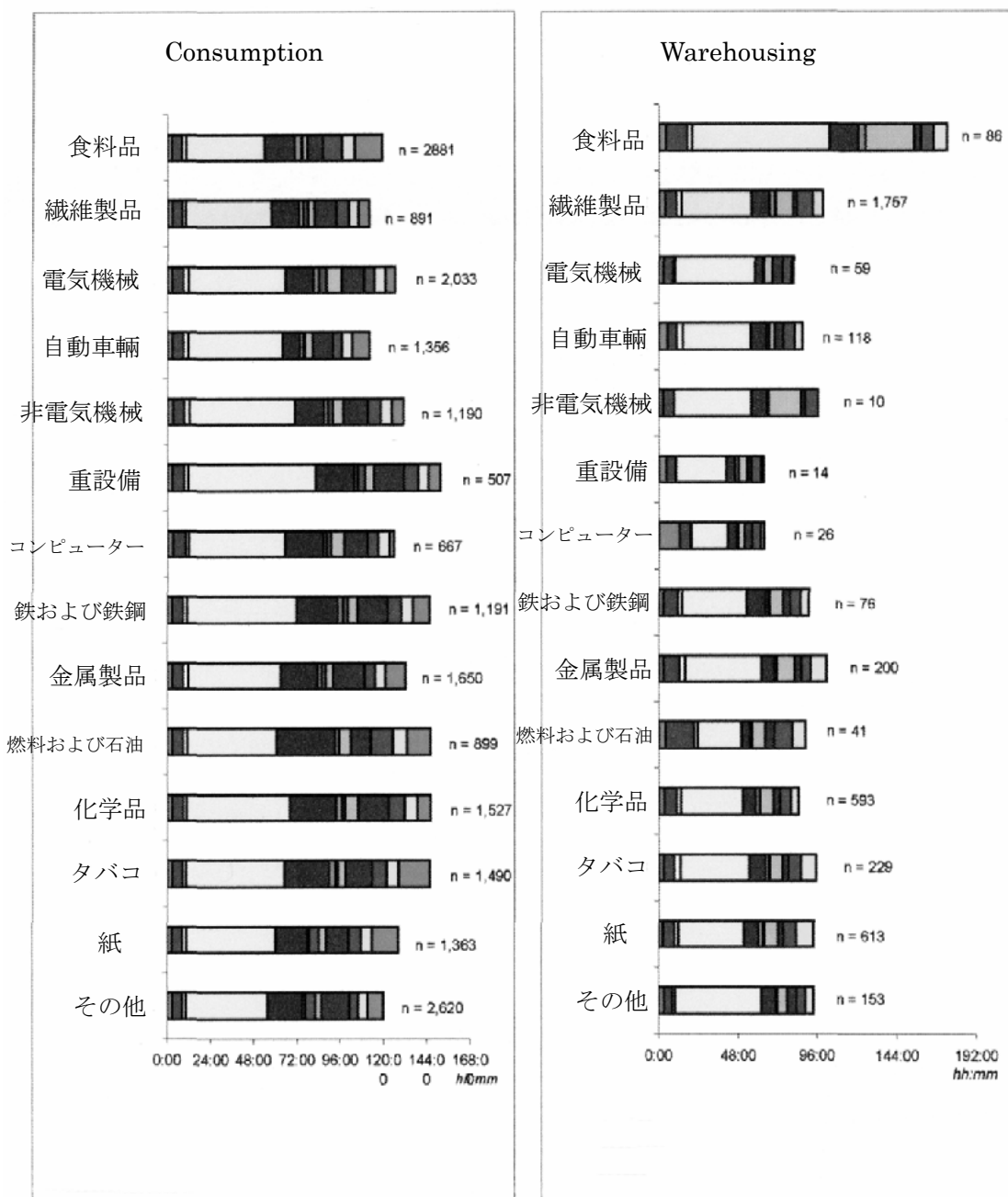
図 24：審査区分別所要時間（海港）



グリーンレーンに分類される手続きはコンサンクションエントリーの全サンプルのわずか5%のみであるが、その結果は予想とは異なるパターンを示している。すなわち、グリーンレーン（109時間）の貨物がスーパーグリーンレーン（125時間）より迅速に処理され、レッドレーン（121時間）の貨物はスーパーグリーンレーンより迅速に引き渡され、さらに、イエローレーン（137時間）の貨物はレッドレーンのものより引渡し時間が長くなっている。審査区分選定システムの設計のコンセプトに基づけば、スーパーグリーンレーンの手続きは最も短い引渡し時間になり、続いて、グリーンレーン、イエローレーン、そして、レッドレーンの順になると予想されるが、本調査の結果はその予想と異なるものであった。

ウェアハウジングエントリーでは、各審査区分によって平均引渡し時間に大きな変化はない。スーパーグリーンレーンは 92 時間を費やし、イエローレーンは 92 時間、および、レッドレーンが 100 時間となっている。

図 25：商品の種類別引渡し時間（海港）

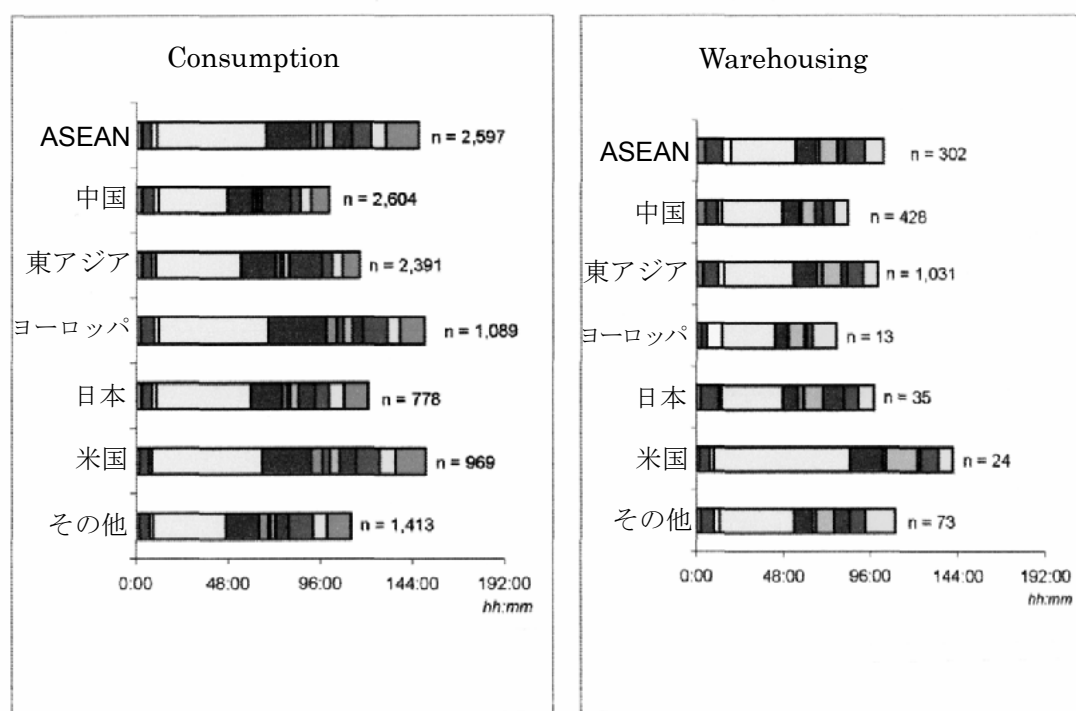


海上貨物における各商品グループが引き渡される順序は、航空貨物の場合と異なっているため、引渡し時間が商品の性質によって決まるわけではない可能性があることを示唆している。繊維製品はコンサンプションエントリーの中で最も迅速に、すなわち、111 時間（4.6 日間）で引き渡されており、自動車輻の 112 時間がすぐ後に続いている。ウェアハウジングエントリーでは、重設備お

よびコンピューターが最も迅速に引き渡されており、双方とも 63 時間（2.6 日間）の所要時間となっている。この結果に対する一つの説明としては、重設備やコンピューターといったものはそのほとんどが輸出加工区に進出している企業が輸入したものであり、それらの企業に与えられている特権に起因しているということが考えられる。

コンサンクションエントリーでは中国からの輸入貨物の平均所要時間が 100 時間（4 日間）と最も短く、米国からの輸入品が 150 時間（6 日間）と最も長い。AFTA により ASEAN からの輸入貨物に与えられているはずの優遇措置は、今回の調査結果からは見て取ることができない。ASEAN からの手続きが引き渡されるためには 146 時間かかり、7 カ国のグループ中 5 位である。

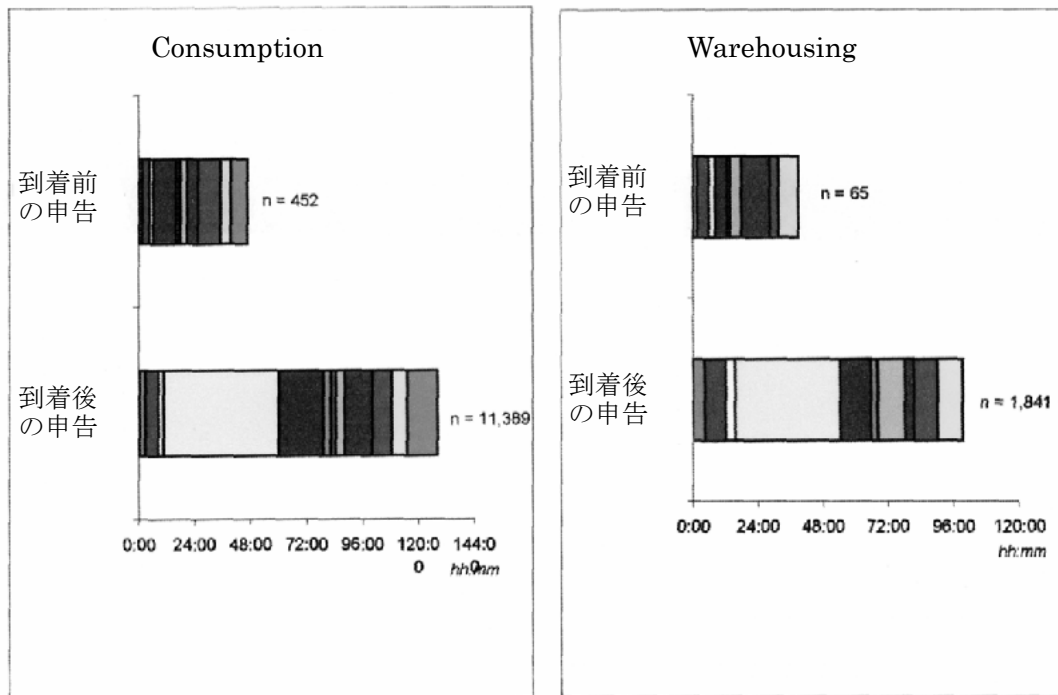
図 26：原産国別（輸入元別）引渡し時間（海港）



中国からの輸入貨物の引渡し時間が短い一つの理由は、これらの手続きにおいて申告書の提出が早いという点である。中国からの輸入貨物は、ASEAN からの輸入貨物が 77 時間、米国からのものが 76 時間を要しているに対して、積み出しの 51 時間後に申告書が提出されている。提出から登録の修正までの時間が、米国からの輸入貨物の場合 33 時間を要するのに対して中国からの輸入貨物では 18 時間と短いことにも注目される。

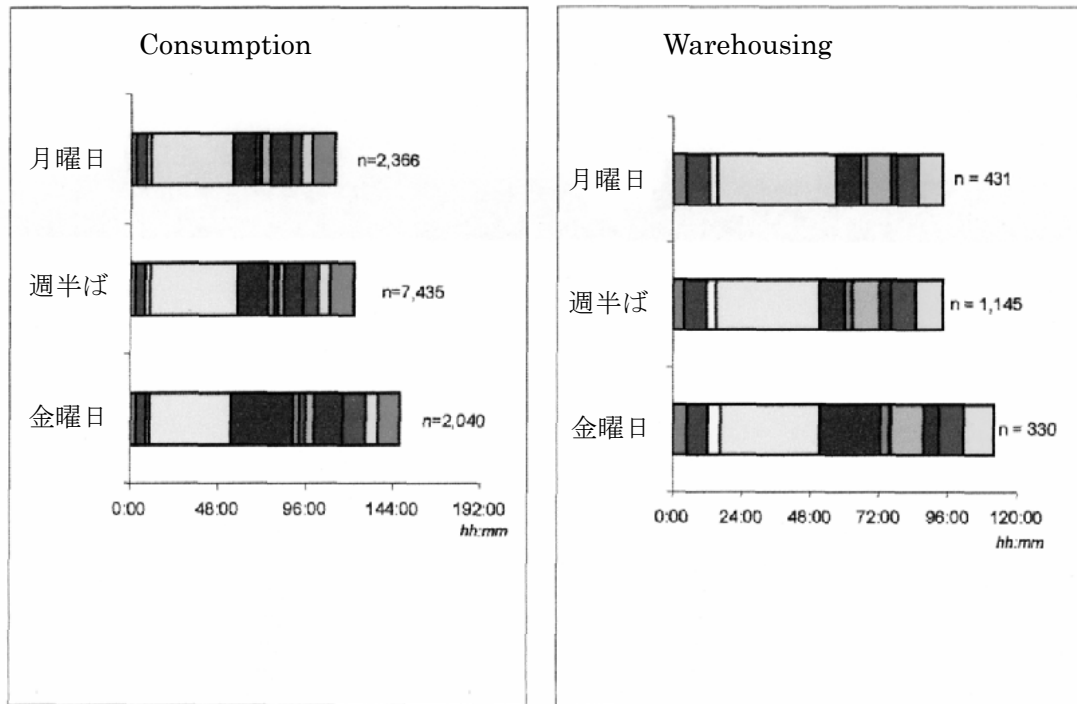
図 26 はウエアハウジングエントリーにおいて、ヨーロッパからの貨物の所要時間が最短であることを示しているが、ヨーロッパからの貨物のサンプル数はわずか 13 件のため、この平均に基づいて推定することは賢明でないと思われる。ヨーロッパからの輸入貨物を別にすれば、中国からの輸入貨物は、ここでも、83 時間と所要時間が最も短く、続いて、ASEAN からの輸入貨物が 103 時間、そして、米国からの輸入品が 141 時間となっている。

図 27：申告の提出時期別所要時間（海港）



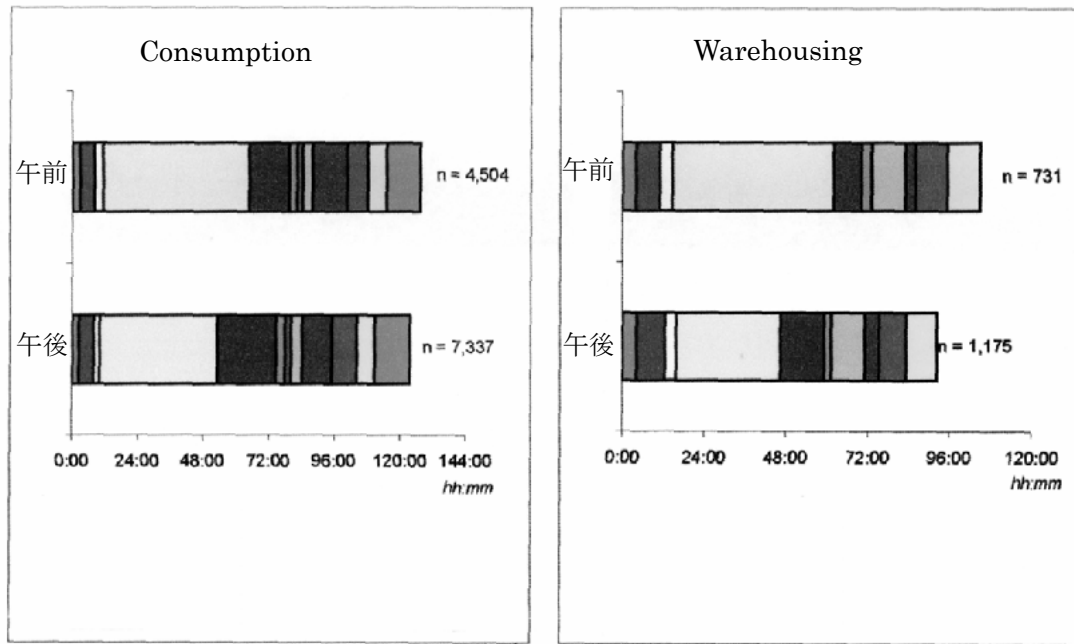
貨物が到着する前に申告書を提出することのメリットは、海上貨物の結果において再び実証されている。コンサンプションエントリーでは、貨物到着前に申告された輸入貨物は、引渡しまでに、到着後申告のものが 128 時間を要しているのに対してわずか 47 時間の所要時間である。同様に、ウェアハウジングエントリーでは、到着後申告では 97 時間を要するのに対し到着前申告は 39 時間である。しかしながら、所要時間が短いにもかかわらず、貨物の到着前に申告書を提出した手続きは全体のわずか 4% のみだけである。

図 28：提出日別引渡し時間（海港）



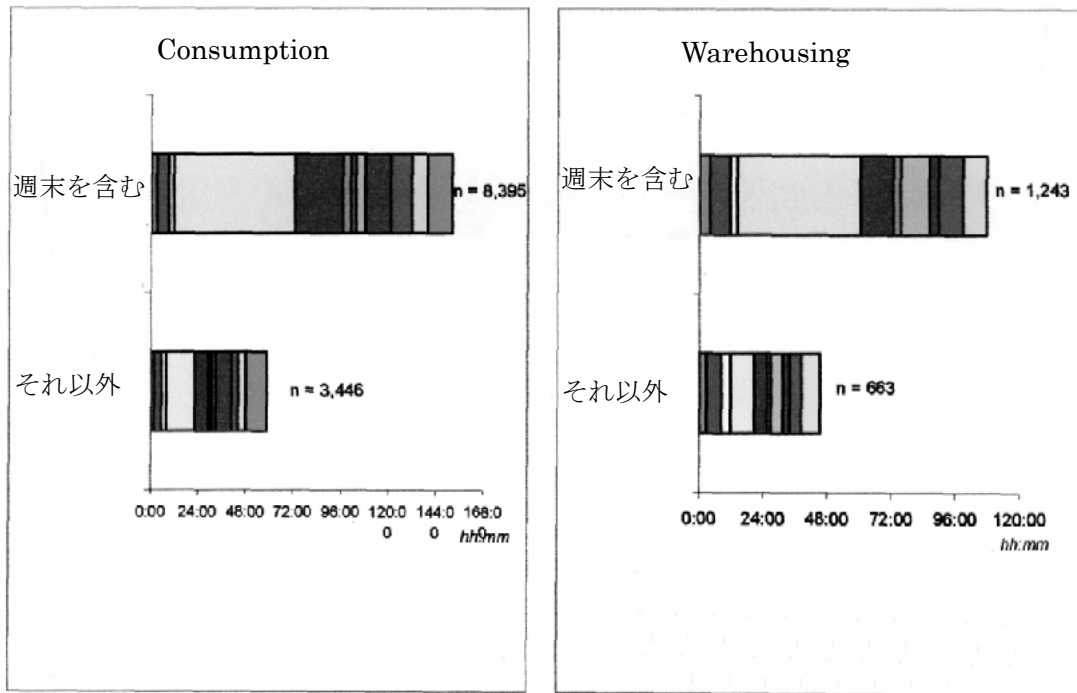
フォーマルエントリーでは月曜日に申告された手続きが、他の曜日に提出された手続きより8～36時間早く引渡されている。一方、金曜日に申告した手続きが、処理時間が最も長くなっている（148時間）。この一つの理由は、提出から登録の修正までによる時間の差である。これは、金曜日の提出（47時間）に比較して、月曜日の提出（16時間）の方が迅速である。ウェアハウジングエントリーでは、異なったパターンが観察されており、木曜日の提出では、引渡し時間が最も短く81時間であり、逆に金曜日の提出が最も遅く112時間となっている。

図 29：申告書の提出の時間帯別所要時間（海港）



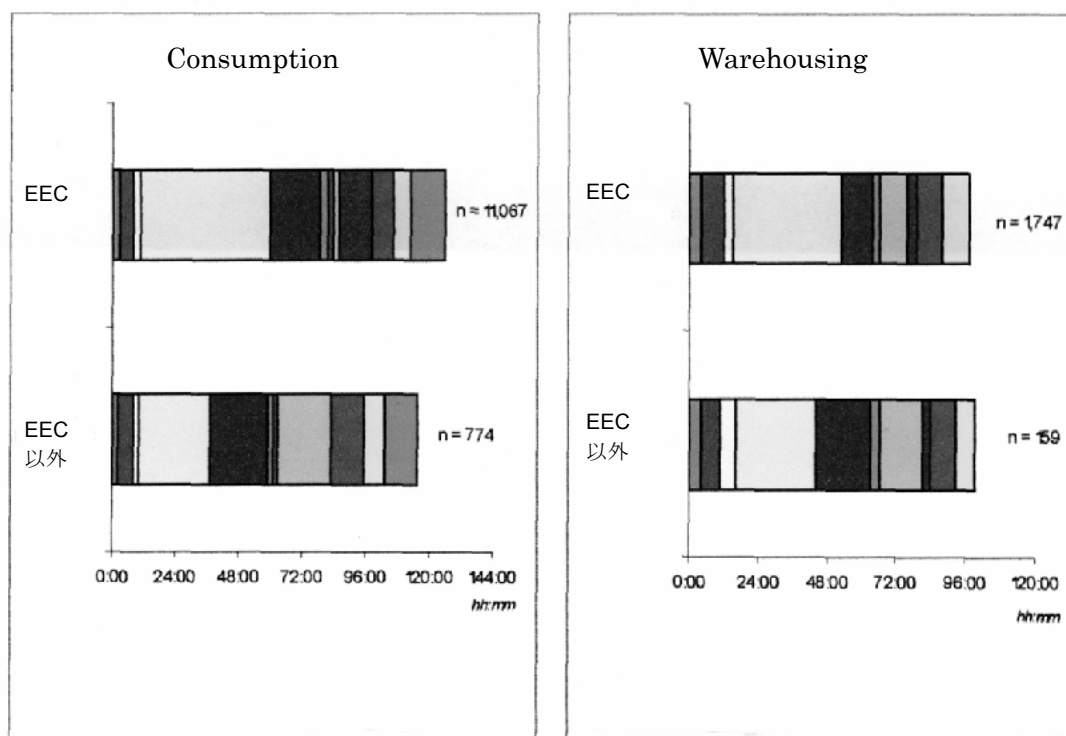
申告時間帯で見た場合、海港での平均引渡し時間は、空港でのものと同じパターンを示している。午後に提出されたフォーマルエントリーは午前に提出されたものより処理時間が短く、全体で4時間の差となっている。ウェアハウジングエントリーについても同様で、午後の提出では午前の提出より約12時間速く引き渡されている。

図 30：処理の曜日別引渡し時間（海港）



処理時間に週末を含むフォーマルエントリーでは平均引渡し時間が 152 時間となっている一方、週末を含まないものはわずか 59 時間である。ウェアハウジングエントリーでは、週末を含むものは平均引渡し時間が 124 時間、含まないものでは 45 時間となっている。

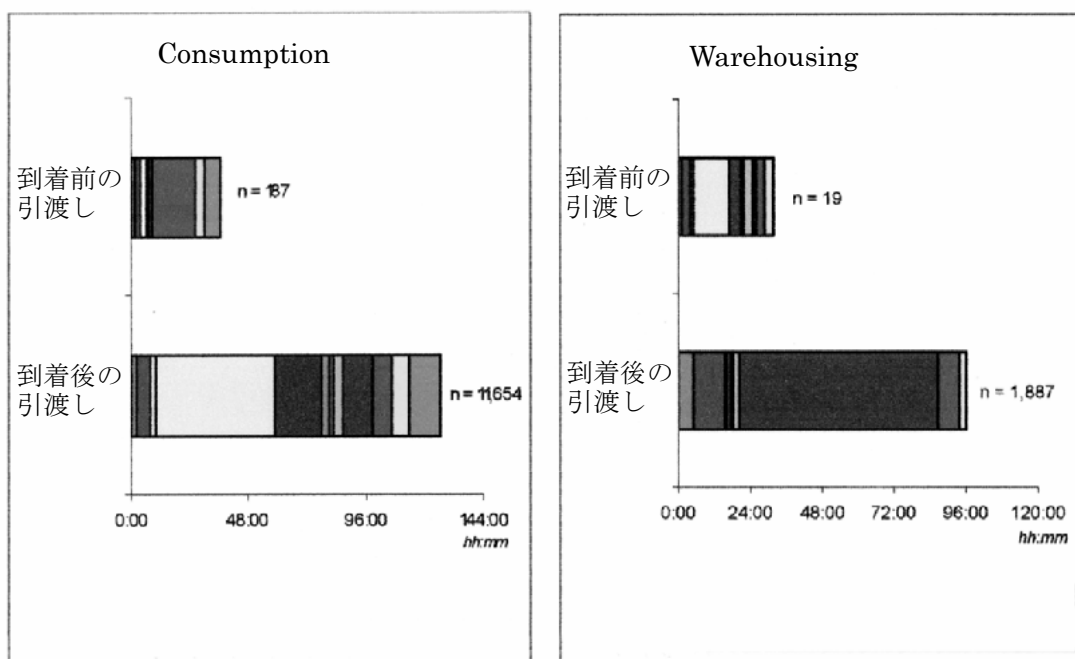
図 31：提出の形態別引渡し時間（海港）



コンサンプションエントリーでは EEC を通じて提出された手続きは、電子申告された手続きに比べて、引渡しまでの所要時間が数 10 時間遅くなっている。この結果は、部分的には、電子申告した場合、貨物の到着から申告までに要する時間が短いことによる。船舶からの貨物の積み出しから申告まで要する平均時間はマニュアルで申告した輸入貨物が 65 時間を要するのに対し、電子申告されたものでは 39 時間となっている。しかし、空港での手続きの場合と同様、電子申告された手続きにおいて、申告から登録の修正に要する時間が長い（非 EEC と EEC について、それぞれ 32 時間と 25 時間）こと、および、評価から支払い額の照合までの時間が長い（29 時間と 3 時間）ことに注目すると興味深い。こうしたことが生じる理由とした推測できることは、手続きが電子申告された際に、輸入者もしくは仲介業者が実際に税関事務所に向向いていないために修正を行うために審査官に提出しなければならない必要書類があるかどうかを素早く知ることができないことや、書類の流れを実際にチェックしている仲介業者がないために、支払い額の不一致に関する情報を素早く知ることができず、遅れを生じているといったことがある。

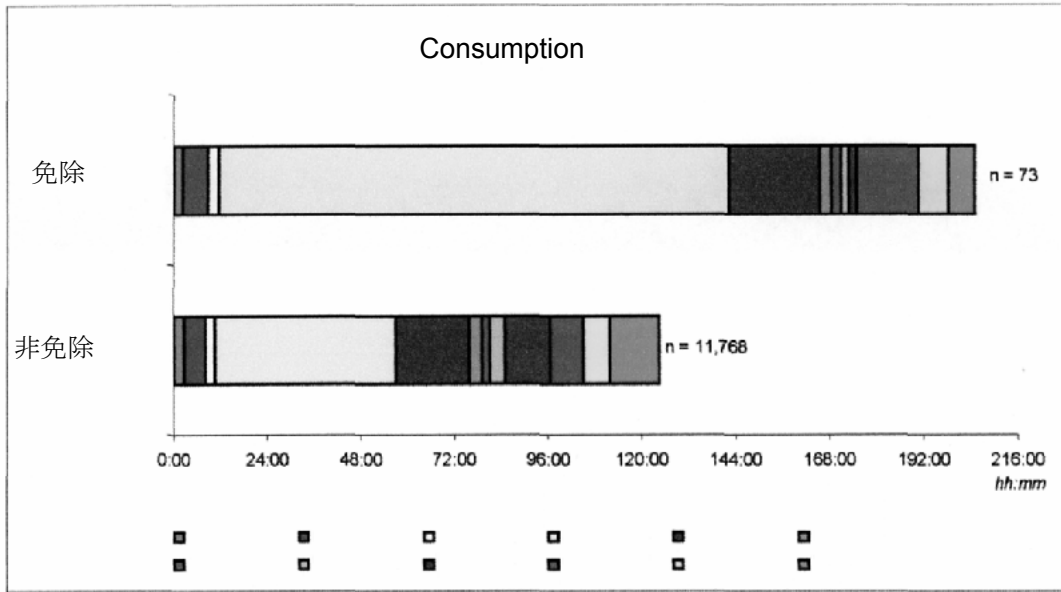
ウェアハウジングエントリーでは、電子申告された手続きとマニュアルで提出された手続きとの間に所要時間の大きな差はなく、99 時間に対して 97 時間となっている。提出に関しては多少の時間の節約があるものの、これは、登録が修正されるまでにかかる長い時間によって相殺されている。

図 32：通関の時期別引渡し時間（海港）



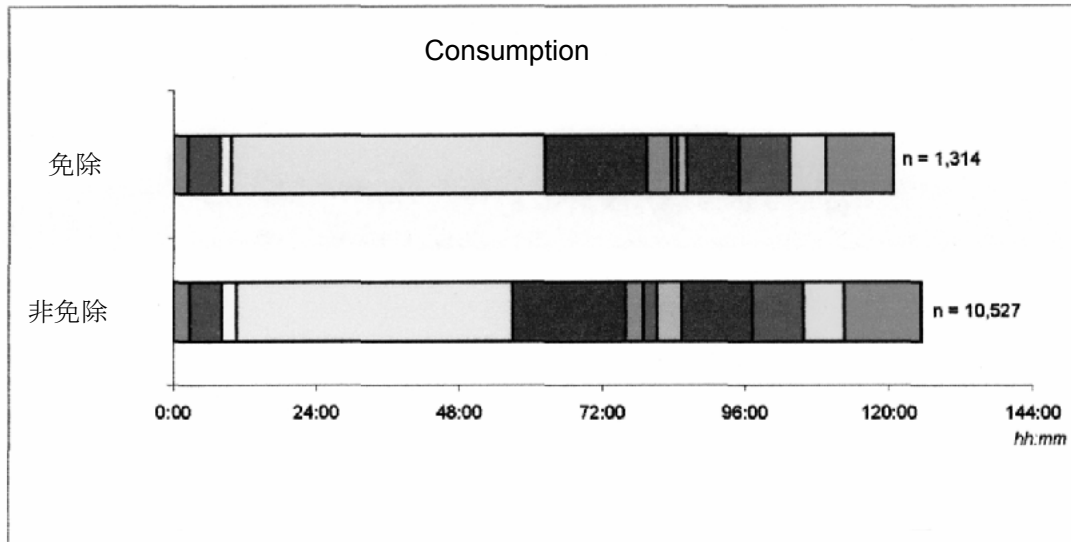
貨物の到着前に通関許可が下りた手続きはコンサンプションエントリーで 87 件、ウエアハウジングエントリーで 19 件ある。驚くことではないが、到着前に通過した手続きでは、到着後に通過した手続きより引渡し時間がはるかに短くなっている。コンサンプションエントリーでは、貨物到着前の引渡しの場合 36 時間であるのに対して到着後の引渡しは 126 時間、ウエアハウジングエントリーでは 32 時間に対して 98 時間となっている。到着前に通関許可が下りる手続きにおいてより迅速な引渡しが行われている理由としては、税関内部の処理にかかる時間が短いことが指摘できる。例えば、到着前に通関許可された手続きでは、申告から登録の修正に要する時間は、到着後に通関許可する手続きの場合に 26 時間要しているに対して、わずか 1.4 時間しか要していない。登録の修正からグリーンレーンへの経路変更までに要する時間も同様で、通常の 4 時間に対して 21 分間となっている。したがって、引渡し時間が短いのは、税関処理が事前に完了していたためだけでなく、それがより短い時間で完了されていたためでもある。

図 33：関税の状況別引渡し時間（海港）



課税対象となっているフォーマルエントリーでは、引渡しまでに、免税の場合 205 時間要するのに対して、約 125 時間である。免税輸入貨物において引渡しに時間を要している要因としては、申告の遅れを指摘することができる。つまり、免税輸入品では貨物の積み出しから申告までに要する平均時間が、非免税の 63 時間に対して、137 時間となっている。この差の原因としては、申告の前に、輸入者が、(BOC 以外の) 他の政府機関によってマニュアルで処理される免税の証明を確保ことに時間を要していることが考えられる。しかし、税関処理のほとんどは、免税であれば短い時間で完了されている。恐らく、このタイプの輸入貨物では、関税の評価および支払いが最早問題とはならないためであろう。しかし、税関処理で節約された時間は、提出の遅さを埋め合わせるには不十分である。

図 34：付加価値税の状況別引渡し時間（海港）

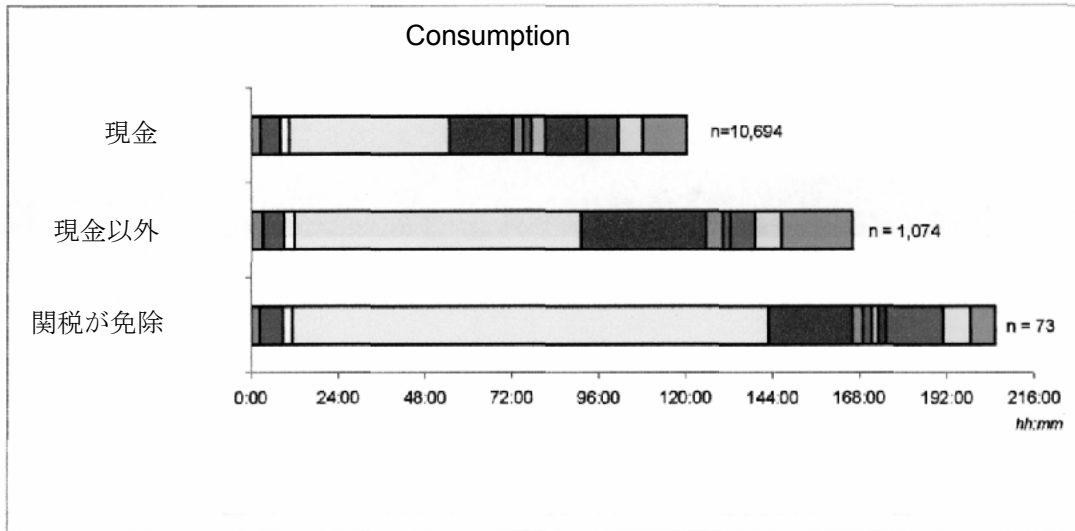


サンプル中には、付加価値税（VAT）の支払いを免除された 1,380 件のコンサンプションエントリーおよびわずか 1 件のウェアハウジングエントリーがある。VAT 免除のウェアハウジングエントリーのサンプルがわずか 1 件しかないため、このグループについては平均時間を計算していない。上図は VAT 免除と VAT 対象のコンサンプションエントリーを比較するものである。

関税免除の場合に観察されたパターンとは異なり、VAT 免除の輸入貨物では、引渡し時間が、VAT 対象の輸入品の 126 時間に対して、わずかに短い 121 時間となっている。これは、VAT 免除の輸入貨物の申告の遅れにもかかわらず見られたものである。VAT 免除の輸入貨物において積み出しから申告までに要する平均時間は、非免税の 63 時間に比較して、66 時間となっている。この遅れの一部は、財務省への VAT 免除の申請の処理の遅れが原因と考えられる。この段階の必要時間は、輸入商品のタイプ、申請されている免除の金額の大きさ、および、財務省によって行われる検証の程度によって変動するものである。

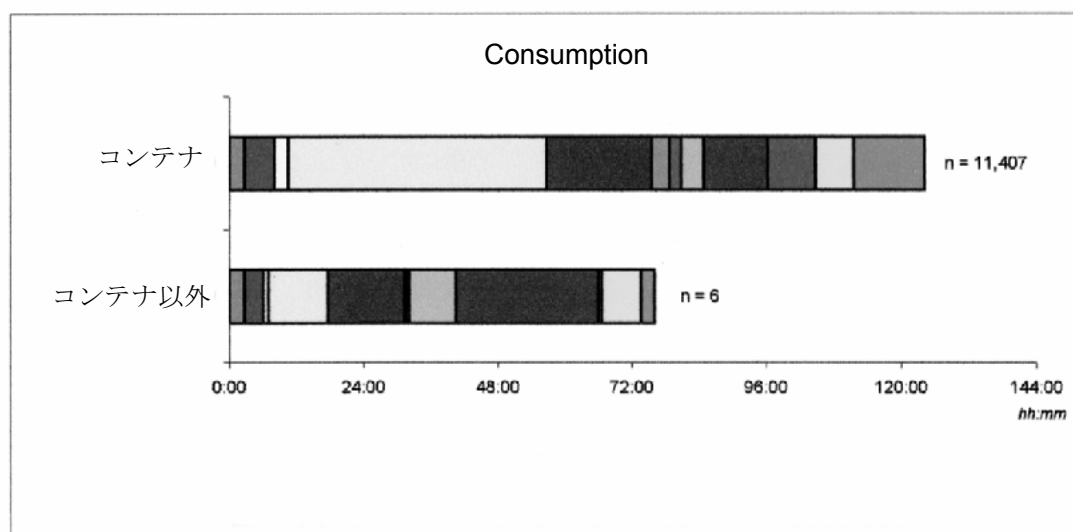
関税免除の場合にあるように、税関の処理は VAT 免除の貨物ではより短い時間で完了される傾向にある。例えば、非免除では提出から登録の修正までに 26 時間以上かかる一方、VAT 免除では同じ処理が 21 時間で完了されている。より短い税関処理が提出の遅れを補っているのである。

図 35 : 支払いの形態別引渡し時間 (海港)



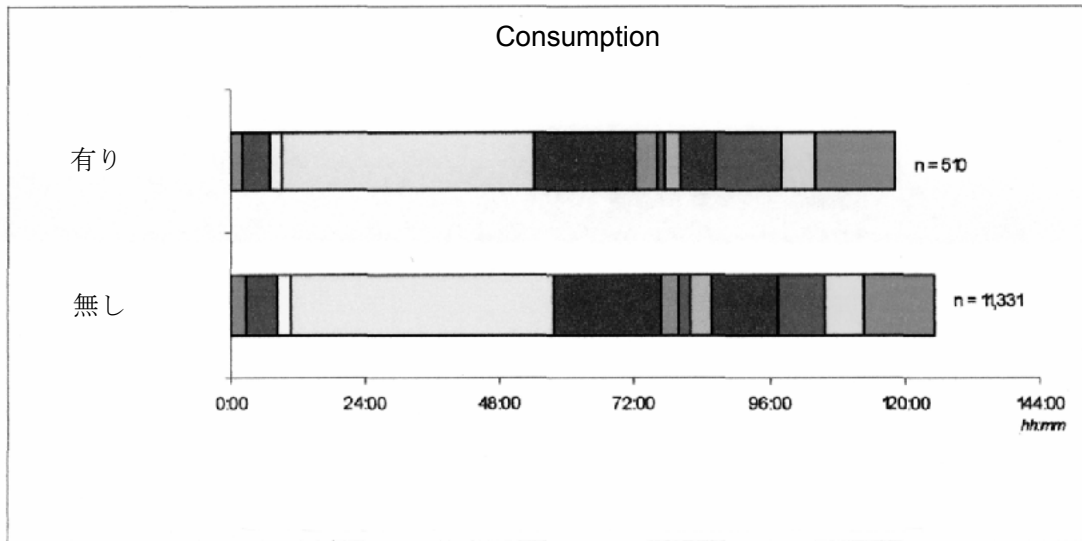
ウェアハウジングエントリーでは関税が課されないため、上図は、関税の支払いの形態で区分されたコンサンプションエントリーを比較している。引渡し最も速いのは、関税が現金で支払われた手続きである。これは、航空貨物で観察された結果と同じものである。空港での手続きに関する考察と同様、この結果については少なくとも2つの説明が考えられる。一つは、申告前に他の政府機関から必要書類(例えば、税金免除証明書)を確保するために時間を要する点であり、二つ目は、非現金支払いを扱うためのBOCの現在の支払いシステムが使えないことである。これらの説明は、現金支払いの手続きと比較して、非現金および税金免除の手続きで積み出しと提出との間の時間が長くなっていることと一致する。

図 36：貨物の種類別引渡し時間（海港）



コンテナ化された貨物とコンテナ化されていない貨物の引渡し時間を比較する目的は、コンテナ化による効率化に関して何らかの意義を得ることである。上図の結果はその逆を示している。すなわち、コンテナ化されていない貨物の方が、コンテナ化された貨物よりも所要時間が短い。この結果の原因は、貨物の積み出しから申告までに要する時間の差である。この差についての一つの説明は、コンテナ化されていない貨物は、通常は個人の所持品として申告される小さな箱または容器に入って到着するからであるというものである。つまり荷受人は、通常、彼らの積荷を綿密に監視し続けており、そのため、引渡し時間が短いのである。しかし、コンテナ化されたいない貨物のサンプルはわずか6件のため、上図の結果は、統計的に厳密なものとはならない可能性も考えられる。

図 37：(BOC 以外の) 他の政府機関の処理の有無による引渡し時間（海港）



引渡し時間と（BOC 以外の）他の政府機関による処理の有無との関係も、上図で分かるように、他の政府機関による処理が必要な手続きは、引渡し時間が、必要のないものの 125 時間と比べて、118 時間と短いことが示されており、予想に反する結果となっている。当初の予想としては他の政府機関による処理が存在することで何らかの遅れが生じるということであったが、この結果では他の政府機関による処理の有無が全体の所要時間の遅れの原因ではないことを示している。

4) 処理時間の分散についての分析

これまでの節では、輸入貨物の属性の集合を使用して、各港間および各港内の輸入貨物の処理手続き間での平均所要時間を比較した。しかし、フィリピンの輸入貨物の一つの重要な特徴として処理時間がサンプルによって非常に大きいという点がある。

処理時間の大きな標準偏差は、サンプルの各区分間の時間差が、その統計的な有意性に基づいて評価されなければならないことを示唆するものである。各区分内での結果が大きなバラつきを見せていることを考慮すると、算出された時間が各区分間の本当の所要時間を表していないことも考えられる。したがって、算出された平均値についての分散の影響を考慮すること、および、統計的に有意な差のみを考慮することが重要となる。

表 9 は、輸入手続きの異なるグループに関して平均引渡し時間を比較したものである。この表は海上貨物、航空貨物について 2 つの平均時間、すなわち、貨物到着から引渡しまで（引渡し時間）、および、申告から通関許可まで（通関時間）を示している。これらの平均時間の差について、One-Way Analysis of Variance (ANOVA) を用いて、その統計的有意性についてテストを行い、全ての港からの総合されたデータによって明らかになった重要かつ統計的に有意な関係のいくつかを以下に述

べる。

- フォーマルエントリーは、引渡し時間および通関時間とも、ウエアハウジングエントリーより長い。この観察結果は、個々の港についてと同じく、全体的にも正しい。
- 海上貨物、航空貨物とも、グリーンレーンおよびスーパーグリーンレーンに分類された貨物の方が、レッドレーンおよびイエローレーンに分類された貨物より迅速に引き渡されている。
- 平均して、レッドレーンの手続きはイエローレーンの手続きより迅速に引き渡されている。これは、直感的な予想に一致しているようには見えない。なぜなら、書類による審査（イエローレーン）は、貨物の現物検査より時間がかからないはずだからである。しかし、空港では、イエローレーンの方がレッドレーンより迅速である。
- 税関の処理時間も予想に沿っているようには見えない。緑色手続きが、赤色とは異なって物理的な検査の対象とはなっていないため、通関に要する時間は短いと考えられたが、調査結果ではグリーンレーンの手続きが、レッドレーンよりも通関に時間を要している。一方、スーパーグリーンレーンでは、予想されたように通関時間が最も短かった。
- 中国からの貨物は最も迅速に通関し、引き渡されており、次に東アジアと日本が続いている。
- 到着前に申告書が提出される輸入貨物は、到着後に提出される輸入品より迅速に引き渡されているが、通関に要する時間を見ると同じ時間を必要としている。このことは、到着前に提出された輸入貨物の方が引き渡しまでが速いことを暗に示唆している。なぜなら、いくつかの税関手続きは事前に行われているためである。したがって、到着前の申告が処理時間を短縮するわけではなく、いくつかの処理を速めるだけである。
- 分散の分析は、平均値に基づいて引出された電子申告およびマニュアル申告に関する推測を確認するものである。電子申告、すなわち、EDI および DTI を通じて申告されたものは、引渡し時間が、マニュアルですなわち、EEC を通じて提出されたものより短い。しかし、電子申告は通関により長い時間を必要としている。
- 午後の提出と午前の提出の引渡し時間の差は、午後に有利となっていて統計的に有意である。しかし、午後の提出は通関が遅くなっている。
- 週末に申告された輸入貨物は、週日に提出のものより迅速に引き渡されている。週日の中でも、月曜日の提出が最も迅速に引き渡されている。
- 関税および諸税の支払いを免除された貨物は、引渡し時間が非免除の貨物より短い。通関時間はこれより長い。この理由としては以下の3点が考えられる。第一に、非免除貨物での長い引渡し時間は、申告前に輸入者が関税を前払いする必要性のためである可能性があること。第二に、他の政府機関から関税免除のために必要な書類を確保することが遅れの原因ではないこと。最後に、免除された貨物の長い通過時間は、非現金の取引を扱えない現在の支払いシステムの欠陥のためである可能性があること。
- VAT 免除の輸入品と VAT 対象の輸入品との間の通過時間および引渡し時間には統計的に有意な差がない。
- 関税を現金で支払っている手続きは、引渡し時間および通関時間が非現金の支払い形態を利用している手続きより短い。一方、非現金で支払う手続きは、引渡し時間および通関時間が関税

免除の輸入品より長い。

- 商品のタイプ毎に引渡し時間を比較すると、繊維製品は、通関時間および引渡し時間が最も短く、自動車輻が続いている。食料品は引渡し時間が繊維製品より長い、これら2種の間では通関時間が統計的に同じとなっている。

表9：輸入貨物のタイプ別平均引渡し時間

港 項目	全港		空港		海	
	平均	標準偏差	平均	標準偏差	平均	標準偏差
到着～引渡し	119:35	128:59	112:18	138:52	121:11	126:40
申告～通関許可	29:30	47:06	28:19	56:33	29:42	45:21
手続きのタイプ別						
フォーマルエントリー						
到着～引渡し	128:21	133:33	146:05	147:15	125:02	130:34
申告～通関許可	29:53	48:19	28:19	56:33	30:11	46:40
ウェアハウジングエントリー						
到着～引渡し	74:09	89:18	19:34	31:06	97:16	95:38
申告～通関許可	26:49	36:21			26:49	36:21
審査区分						
スーパーグリーン						
到着～引渡し	106:14	87:17	78:43	91:51	121:34	80:41
申告～通関許可	8:20	18:09	5:49	15:44	9:18	18:55
グリーン						
到着～引渡し	109:21	67:39	103:40	67:33	109:27	67:42
申告～通関許可	36:48	34:51	28:48	37:42	36:56	34:49
イエロー						
到着～引渡し	132:04	105:10	114:02	149:17	134:14	98:21
申告～通関許可	36:51	46:55	35:12	58:36	36:59	45:54
レッド						
到着～引渡し	118:51	145:55	127:37	151:44	116:59	144:35
申告～通関許可	30:58	50:45	36:28	64:09	30:03	48:03
原産国別						
日本						
到着～引渡し	113:41	100:00	91:33	129:29	119:34	89:44
申告～通関許可	27:12	42:23	37:45	72:19	25:49	36:35
米国						
到着～引渡し	136:36	130:48	121:58	143:08	150:18	116:30
申告～通関許可	35:41	58:19	29:41	66:25	40:31	50:24
東アジア						
到着～引渡し	107:27	90:21	65:02	108:46	111:19	87:29
申告～通関許可	29:16	42:55	31:18	64:34	29:12	41:56
ASEAN						
到着～引渡し	136:07	100:12	96:08	114:34	142:00	96:33
申告～通関許可	33:07	42:48	24:38	44:55	33:54	42:31
中国						
到着～引渡し	97:41	89:08	78:51	91:05	98:00	89:05
申告～通関許可	23:00	35:12	32:14	38:58	22:56	35:10
ヨーロッパ						
到着～引渡し	138:56	247:53	126:38	153:38	148:54	303:09
申告～通関許可	34:00	68:55	28:29	49:26	37:36	78:53

提出の形態別

EEC

到着～引渡し 120:20 131:45 114:02 139:39 121:47 129:49
 申告～通関許可 29:02 47:36 28:02 55:41 29:12 46:03

非 EEC

到着～引渡し 107:50 73:28 54:05 92:04 112:50 69:27
 申告～通関許可 36:53 37:35 56:56 111:26 36:24 33:55

通関の時期別

到着前の通関

到着～引渡し 36:02 46:13 36:02 46:13
 申告～通関許可 2:33 5:30 2:33 5:30

到着後の通関

到着～引渡し 121:41 129:29 122:28 127:03
 申告～通関許可 29:52 47:18 30:07 45:35

提出の時期別

到着前の提出

到着～引渡し 37:07 41:18 12:31 25:43 45:46 42:17
 申告～通関許可 28:17 47:51 123:59 204:23 26:01 34:50

到着後の提出

到着～引渡し 123:10 130:18 118:42 140:42 124:08 127:56
 申告～通関許可 29:33 47:04 27:48 54:21 29:50 45:43

関税／諸税の免除

免除

到着～引渡し 80:54 98:45 34:36 75:55 101:15 100:46
 申告～通関許可 26:50 37:46 19:39 25:35 27:03 38:04

非免除

到着～引渡し 127:30 132:58 143:43 146:02 124:32 130:13
 申告～通関許可 29:54 48:20 28:34 57:11 30:09 46:29

VAT の免除

免除

到着～引渡し 125:50 285:41 226:04 176:24 120:48 289:13
 申告～通関許可 28:12 71:55 23:27 31:09 28:26 73:23

非免除

到着～引渡し 119:01 103:58 109:46 136:52 121:13 94:20
 申告～通関許可 29:38 44:02 28:28 57:08 29:50 41:17

商品の種類

食料品

到着～引渡し 119:34 199:25 93:30 66:56 120:09 201:20
 申告～通関許可 30:48 59:50 23:52 29:45 30:58 60:20

繊維製品

到着～引渡し 101:39 101:00 79:14 88:50 102:32 101:22
 申告～通関許可 27:38 38:42 17:01 31:38 27:50 38:47

電気機械

到着～引渡し 113:56 116:58 95:19 148:00 124:57 92:12
 申告～通関許可 33:45 53:58 42:08 74:41 31:18 45:53

自動車輻

到着～引渡し 109:05 89:58 101:07 105:27 109:57 88:07
 申告～通関許可 21:33 33:32 16:19 22:18 22:08 34:30

非電気機械

到着～引渡し 138:16 106:08 172:02 150:09 130:24 91:12
 申告～通関許可 32:16 53:19 35:23 57:05 31:33 52:25

重設備

到着～引渡し	159:33	165:32	195:06	267:42	149:06	118:27
申告～通関許可	35:44	62:17	41:05	88:05	34:08	52:15
コンピューター						
到着～引渡し	113:19	100:07	103:37	111:13	123:12	86:21
申告～通関許可	26:31	44:52	18:29	39:33	33:59	48:09
鉄および鉄鋼						
到着～引渡し	141:45	114:43	140:31	129:04	141:58	112:00
申告～通関許可	38:43	54:25	34:00	77:33	39:32	49:17
金属製品						
到着～引渡し	126:49	94:35	108:35	88:45	128:28	94:57
申告～通関許可	33:52	44:19	25:38	29:08	34:31	45:14
燃料および石油						
到着～引渡し	141:05	93:11	129:17	107:34	143:21	90:03
申告～通関許可	46:30	56:40	41:29	72:41	47:29	52:59
化学品						
到着～引渡し	128:03	95:26	107:47	108:48	130:26	93:28
提出～通関許可	38:04	46:34	31:44	47:19	38:41	46:28
タバコ						
到着～引渡し	133:01	90:37	116:41	81:31	137:00	92:17
申告～通関許可	37:26	46:49	24:03	29:30	40:35	49:30
紙製品						
到着～引渡し	117:48	87:49	129:20	112:28	117:00	85:48
申告～通関許可	30:42	38:05	27:09	46:06	30:56	37:31
その他						
到着～引渡し	122:37	103:47	146:22	133:48	117:54	96:03
申告～通関許可	33:51	50:56	36:37	67:03	33:21	42:22
提出日						
週半ば						
到着～引渡し	118:31	100:49	116:07	132:40	119:00	93:02
申告～通関許可	26:39	41:49	25:28	54:17	26:51	39:21
月曜日						
到着～引渡し	110:10	90:33	114:28	122:04	109:23	83:30
申告～通関許可	21:17	31:47	18:49	48:25	21:39	28:39
金曜日						
到着～引渡し	141:31	220:43	135:14	176:49	143:00	229:54
申告～通関許可	49:05	69:15	46:32	66:13	49:32	69:48
週末						
到着～引渡し	12:38	21:24	12:38	21:24		
申告～通関許可						
提出の時刻						
午前						
到着～引渡し	127:07	166:44	145:12	167:01	124:15	166:32
申告～通関許可	24:14	50:37	23:26	57:55	24:22	49:23
午後						
到着～引渡し	115:18	101:17	99:48	124:18	119:17	94:03
申告～通関許可	32:43	44:31	31:06	55:35	32:59	42:21
処理の時期						
週末を含む						
到着～引渡し	149:05	143:13	151:17	155:00	148:37	140:39
申告～通関許可	35:48	53:06	34:51	64:05	35:58	50:57
それ以外						
到着～引渡し	52:27	36:29	34:38	27:55	56:49	37:00

申告～通関許可	14:19	21:06	9:45	12:11	14:58	22:00
支払いの形態						
現金						
到着～引渡し	122:41	94:00	133:25	118:51	120:43	88:34
提出～税関通過	27:25	39:01	23:45	42:51	28:06	38:15
現金以外						
到着～引渡し	178:59	318:16	238:15	268:44	166:10	326:42
提出～税関通過	62:53	110:13	67:08	115:29	61:29	108:29
関税免除						
到着～引渡し	77:03	94:54	26:20	62:03	98:41	98:12
申告～通関許可	27:08	38:14	32:51	38:39	27:05	38:14
貨物の種類						
コンテナ						
到着～引渡し	124:08	128:57			124:08	128:57
申告～通関許可	29:54	45:03			29:54	45:03
コンテナ以外						
到着～引渡し	76:00	47:01			76:00	47:01
申告～通関許可	30:56	31:37			30:56	31:37
(BOC 以外の) 他の機関の手続きの有無						
有り						
到着～引渡し	118:19	105:31			118:19	105:37
申告～通関許可	30:01	41:40			30:04	41:42
無し						
到着～引渡し	119:37	129:39			121:17	127:24
申告～通関許可	29:29	47:16			29:41	45:30